

平成31年度事業計画



社会福祉法人 薄光会

目 次

1. 平成31年度事業計画総論
2. 事業所概要
3. 社会福祉法人薄光会 中長期計画策定に向けて
4. 平成31年度法人重点課題
 - (1) 6月役員改選以降の法人体制の確立
 - (2) S-K-Yプロジェクトと湊ひかり学園の事業再編
 - (3) 豊岡プロジェクトの始動
 - (4) クラウド化プロジェクトの始動
5. 法人事業計画
 - (1) サービス向上への取り組み
 - (2) 組織強化への取り組み
 - (3) 人事・労務管理、人材確保・育成への取り組み
 - (4) 財務管理、財務基盤安定（強化）への取り組み
5. 事業所ごとの取り組みと当初予算
 - (1) サービス基本方針
 - (2) 取り組み事項（重点目標と計画）
 - (3) 会議、委員会、職員研修
 - (4) 保健衛生、感染症対策
 - (5) 防災・事故防止および緊急時の対応について
 - (6) 行事予定
 - (7) 当初予算

1. 事業計画総論

平成の時代が終わります。

振り返ってみれば、昭和の最後の10年に親たちが悲願の事業を開始して手探りの運営の時代を何とか乗り越え、さらにまた新たな必要性を感じ、必要性に追われながら、いまある各事業所の開設と展開に結び付けていった、そんな39年を薄光会は歩んできました。

その歩みは、法・制度からは遠かった「我が子たち」の生活と将来を法・制度が支える領域へと押し入れる苦闘と、その後に参集してきた仲間たちのためにこの領域を広げようと努力する過程でありました。各事業所において利用者の当面のニーズに基づく運営が独自色を持って花開きました。けれども、この過程に法人永続のためのガバナンス構築や各事業所の連関を多様化して、総合力と相乗効果を発揮するという発想と認識は、くすぶりながらも、法人全体としては、とても薄いものでした。

平成の最後の10年になって、法・制度の目まぐるしい改変と世の中の変化は、この発想と認識の重要性をあらためて私たちに突きつけたのです。

私たちは、「法人ガバナンス機構とその作動」、「法人経営の根源的力の源泉としての人材確保と育成と定着」、「そもそも何のためにやるのかという法人の旗印の今日的再確認」をテーマとして、法・制度の改変、世の中の思潮と構造的変化等々を乗り切り、次の10年を見据え思い描けるような強い一歩を踏み出すべく、次代を担う若手に襷を渡そうと思います。

そのように考え、ここ数年の「時代と今日的ニーズに向き合う土台作り、石垣づくり」の努力の中で、今年度、あらためて意識せざるを得ない課題を、集約的に示そうと思います。

①法人ガバナンス機構の作動認識 —— 総合力、相乗効果を発揮するための本質的課題抽出とトータル的な手立ての創出。それを強化すること。たとえば、新規事業の企画力と遂行力。人材確保・育成・定着から一歩進めて、事業展開のための総合的人材配置。これらは整えられようとする機構を如何に自在に作動させるか。法人事業統轄の任務。

②人材確保・育成・定着・配置の課題認識 —— この課題認識は、法人の総合力、今日的思潮に裏打ちされた旗印、ガバナンス等の連関の上から総合的な手立てをリニューアルしなければならない。

③法人の旗印の今日的再確認 —— あらためて言うまでもなく今日的思潮の「本人が権利の主体という意味」、「本人の意思をこそ支援する」「当然ながら地域の一員として」などの認識がどれほど法人の旗印に、事業所運営に、日々の支援・介護現場の隅々に、浸透しているのか、抱えている評価と認識を一度さらにして点検しなければならない。言い換えれば、自己完結的、利用者受動的、定型的箱物福祉の固定観念から脱却できるか否かということ。その認識の浸透。

私たちは今、幸運な機会に恵まれています。この1年余の時間をかけて、「S-K-Yプロジェクト」を温める機会を得て、いよいよ始動するところまでたどり着きました。プロジェクトについては、別に譲りますが、以下の点を示しておきたいと思えます。

*現在抱えている湊ひかり学園の地域活動支援センターⅡ型の課題など、法人の経営課題を克服するための大いなる試みであること。

*完全ユニット式の豊岡光生園の機能強化、完成のための豊岡プロジェクトへの波及効果、介護現場の三芳光陽園への波及効果を現出するものであること。

*将来を視野に入れた「法人改革」の遂行に対する優れた「触媒」となるプロジェクトであること。法人ガバナンス機構の作動力においても、旗印の今日的刷新のためにも、支援・介護現場の対人援助技量の高度化においても、魅力ある仕事とアピールでき、人材の求心力を高めるものとしても、総じて、法人のイノベーションを可能とするプロジェクトであること。

最後に、私たちは、次代を担う若手の力量に今後をかけるべき元年と位置付けたいと思えます。

2. 事業所概要

事業所の名称	所在地	施設長	事業開始日	利用定員	
法人本部	富津市湊1070-3				
豊岡光生園	富津市豊岡 3535-1	多田 浩司	昭和55年7月7日	施設入所支援	40
				生活介護	40
				短期入所	10
				日中一時支援	10
三芳光陽園	南房総市上堀280	山田 洋治	平成2年6月10日	特別養護老人ホーム	55
				短期入所	9
				通所介護	25
				居宅介護支援	
鴨川ひかり学園	鴨川市代1297	栗原 祥浩	平成8年10月1日	生活介護	40
				日中一時支援	7
湊ひかり学園	富津市湊934-18	小宮順一郎	平成16年4月1日	生活介護	20
				日中一時支援	10
				地域活動支援センター	20
				放課後等デイサービス	10
ケアホームCOCO	富津市湊1070-3	井上 利昭	平成18年12月1日	共同生活援助	
				COCO	6
				MOMO	6
				のどか	6
				ほのか	6
				勝手の家	4
あけぼの荘	6				
太陽のしずく	富津市湊1070-3	幾野 圭裕	平成21年4月1日	生活介護	35
				日中一時支援	3
				放課後等デイサービス	10
ひなたホームズ	鴨川市代1297	栗原 祥浩	平成25年5月1日	共同生活援助	
				おくにあん	4
				まるあんホーム	5
相談支援センター天羽	富津市豊岡 3535-1	大森 匠	平成21年7月1日		

3. 社会福祉法人薄光会 中長期計画策定に向けて

平成30年度経営会議の取り組みとして、4つの分野

(1) サービス向上への取り組み (2) 組織強化への取り組み (3) 人事・労務管理、人材確保・育成への取り組み (4) 財務管理、財務基盤安定(強化)への取り組みについてSWOT分析的を試みました。

分析自体は初めての試みであり、まだまだおそまつな分析ではありましたが、法人の内部環境としての強み、弱み、外部環境としての機会、脅威をあらためて感じ、平成31年度の事業計画で取り組むべき課題と、中長期で取り組むべき課題が見えてきました。

この分析を基に、平成31年度の中旬を目標に、法人中長期計画を策定することとします。

中長期計画を策定することで、今後、法人が利用者や保護者・家族、地域から求められるニーズを再確認し、新たに掘り起こしているニーズとともに、各事業所の当面の課題や資金需要を視野に入れつつ、事業所横断的あるいは法人としての新規事業、イノベーションに資金をどのくらいつぎ込めるのか明確にして法人の政策として進めていきます。

4. 平成31年度法人重点課題

(1) 6月役員（理事）改選以降の法人体制の確立

制度改正後初めての役員（理事）改選となります。新たな元号の下、発足する新たな体制で、法人が利用者や保護者・家族、地域から求められるニーズに応じていけるよう、評議員会、運営協議会の法人ガバナンスとしての機能と役割を再確認しつつ、保護者・家族の会、行政、NPOひかりなどの諸団体と連携しながら、世代交代も視野に入れた新たな体制を確立していきます。

(2) S-K-Yプロジェクトと湊ひかり学園の事業再編

自己完結的、定型的箱物福祉からの脱却、利用者主体や、さらなる個別支援を確立するための支援水準の向上を主眼とすること、職員個々のスキルの向上と視野を広げる中で、人材育成、人材定着に尽力すること、法人運営上の諸課題を再確認し乗り越えるためのイノベーションプロジェクトとして、10月にS-K-Yプロジェクトの事業展開に踏み出します。このプロジェクトの大きな柱として、地域活動支援センターⅡ型の今後の展望と、湊ひかり学園の再編の取り組みも位置付けています。

(3) 豊岡プロジェクトの始動

今後、居住系事業所に求められる役割は、医療ニーズへの対応と強度行動障害への支援とされています。現在、豊岡光生園で生活する急激な加齢化で医療ニーズの高い利用者（胃瘻処置者、重症心）の充実した医療的ケアと新たな暮らしをサポートする仕組み、今後、豊岡光生園の利用を希望される方々をサポートしていく仕組みを構築していくため、豊岡プロジェクトを始動します。

(4) クラウド化プロジェクトの始動

S-K-Yプロジェクト、豊岡プロジェクトを進めていくにあたり、質の高い情報共有化が必要となってきます。現在、事業所毎の対応となっている請求事務、会計事務、人事、給与、労務事務の一元化（アウトソーシングも見据え）、個人記録、職員会議録、ケース記録、研修報告等々様々な記録の共有化、共通の様式を使つてのタイムリーな報告、連絡、相談ツールの開発等を目指し、クラウド化プロジェクトを始動します。

5. 法人事業計画

(1) サービス向上への取り組み

- ・S-K-Yプロジェクト下半期事業展開を目指した準備および地域との連携の模索する
- ・意思決定支援（一人ひとりに寄り添った支援の確立）を実践していく

(2) 組織強化への取り組み

- ・法人理念の再策定に向けた経営会議での議論の定例化する
時代、地域、新たなニーズ、に即した法人理念の再策定に向けた議論を法人改革の脈絡の中で進めていく。
- ・政策企画会議のPDCAサイクルを確立する
研究・企画機関としての役割を確立し、中堅職員層の活躍を促す

(3) 人事・労務管理、人材確保・育成への取り組み

- ・人材の定着、育成、確保のトータルの仕組みを構築する
- ・法人の組織性や地域性を加味した人事・労務管理の統括的基盤づくりにさらに手を加える

(4) 財務管理、財務基盤安定（強化）への取り組み

- ・物品購入や契約手続きを適正かつ効率的に行い、見通しを明瞭にした予算執行に努める
- ・チェックをしっかり行い、決算書類を適正に作成する

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減
事業	収入			
	介護保険事業収入	338,887,000	344,441,000	5,554,000
	施設介護料収入	189,402,000	187,780,000	-1,622,000
	介護報酬収入	170,000,000	169,000,000	-1,000,000
	利用者負担金収入(公費)	600,000	988,000	388,000
	利用者負担金収入(一般)	18,802,000	17,792,000	-1,010,000
	居宅介護料収入(介護報酬収入)	69,340,000	74,770,000	5,430,000
	介護報酬収入	69,340,000	74,770,000	5,430,000
	居宅介護料収入(利用者負担金収入)	7,820,000	8,308,000	488,000
	介護負担金収入(一般)	7,820,000	8,308,000	488,000
	居宅介護支援介護料収入	7,994,000	8,365,000	371,000
	居宅介護支援介護料収入	7,079,000	7,450,000	371,000
	介護予防支援介護料収入	915,000	915,000	
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	3,850,000	3,570,000	-280,000
	事業費収入	3,500,000	3,213,000	-287,000
	事業負担金収入(一般)	350,000	357,000	7,000
	利用者等利用料収入	58,141,000	59,148,000	1,007,000
	施設サービス利用料収入	1,050,000	1,050,000	
	食費収入(公費)	14,700,000	14,658,000	-42,000
	食費収入(一般)	20,410,000	20,938,000	528,000
	居住費収入(公費)	8,101,000	8,152,000	51,000
	居住費収入(一般)	10,880,000	11,350,000	470,000
	その他の利用料収入	3,000,000	3,000,000	
	その他の事業収入	2,340,000	2,500,000	160,000
	受託事業収入(公費)	2,340,000	2,500,000	160,000
	障害福祉サービス等事業収入	890,774,139	903,522,000	12,747,861
	自立支援給付費収入	776,282,000	797,230,000	20,948,000
	介護給付費収入	615,620,000	632,440,000	16,820,000
	特例介護給付費収入	550,000	350,000	-200,000
	訓練等給付費収入	153,190,000	157,800,000	4,610,000
	計画相談支援給付費収入	6,922,000	6,640,000	-282,000
	利用者負担金収入	945,000	1,039,000	94,000
	補足給付費収入	8,690,000	8,040,000	-650,000
特定障害者特別給付費収入	8,690,000	8,040,000	-650,000	
特定費用収入	60,716,500	61,310,000	593,500	
その他の事業収入	44,140,639	35,903,000	-8,237,639	
補助金事業収入(公費)	3,076,639	1,650,000	-1,426,639	
補助金事業収入(一般)	126,000		-126,000	
受託事業収入(公費)	38,888,000	32,943,000	-5,945,000	
受託事業収入(一般)	2,050,000	1,310,000	-740,000	
借入金利息補助金収入	189,800	160,600	-29,200	
借入金利息補助金収入	189,800	160,600	-29,200	
経常経費寄附金収入	2,665,000	2,045,000	-620,000	
経常経費寄附金収入	2,665,000	2,045,000	-620,000	
受取利息配当金収入	118,831	96,430	-22,401	
受取利息配当金収入	118,831	96,430	-22,401	
その他の収入	15,952,300	14,346,000	-1,606,300	
受入研修費収入	124,000	134,000	10,000	
利用者等外給食費収入	13,805,000	13,770,000	-35,000	
雑収入	2,023,300	442,000	-1,581,300	
事業活動収入計(1)	1,248,587,070	1,264,611,030	16,023,960	
支出				
人件費支出	894,095,060	930,122,600	36,027,540	
役員報酬支出	1,430,000	620,000	-810,000	
職員給料支出	468,019,000	492,828,400	24,809,400	

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減
に	職員俸給	371,550,000	391,350,400	19,800,400
	職員諸手当	96,469,000	101,478,000	5,009,000
	職員賞与支出	96,034,610	100,771,000	4,736,390
	非常勤職員給与支出	203,685,950	209,180,000	5,494,050
	非常勤職員俸給	162,675,000	164,578,000	1,903,000
	非常勤職員諸手当	14,910,000	16,512,000	1,602,000
	非常勤職員賞与	26,100,950	28,090,000	1,989,050
	退職給付支出	13,038,500	13,303,700	265,200
	法定福利費支出	111,887,000	113,419,500	1,532,500
	社会保険料	104,830,000	106,485,500	1,655,500
労働保険料	7,057,000	6,934,000	-123,000	
事業費支出	180,238,057	191,926,918	11,688,861	
よ	給食費支出	68,828,000	71,160,600	2,332,600
	介護用品費支出	6,300,000	6,420,000	120,000
	保健衛生費支出	3,338,000	3,130,000	-208,000
	保健衛生費	2,575,000	2,285,000	-290,000
	医薬品費	387,000	435,000	48,000
	診療・療養等材料費	376,000	410,000	34,000
	医療費支出	18,500	50,000	31,500
	被服費支出	3,082,500	3,151,000	68,500
	教養娯楽費支出	5,156,000	6,866,000	1,710,000
	日用品費支出	1,935,000	1,951,000	16,000
る	本人支給金支出	240,000	240,000	
	水道光熱費支出	32,556,000	35,078,000	2,522,000
	燃料費支出	53,000	83,000	30,000
	消耗器具備品費支出	9,750,300	9,001,600	-748,700
	保険料支出	2,790,450	3,041,500	251,050
	利用者保険料	2,051,440	2,211,500	160,060
	その他の保険料	739,010	830,000	90,990
	賃借料支出	15,149,500	14,297,500	-852,000
	教育指導費支出	1,465,000	2,216,000	751,000
	葬祭費支出		300,000	300,000
収	車輛費支出	29,539,000	34,841,000	5,302,000
	燃料費	14,535,000	15,320,000	785,000
	車検費用	2,365,000	2,735,000	370,000
	修理・整備費	5,968,920	5,980,000	11,080
	自動車保険料	6,670,080	10,806,000	4,135,920
	雑支出	36,807	99,718	62,911
	事務費支出	75,427,164	73,984,000	-1,443,164
	福利厚生費支出	9,692,084	11,028,000	1,335,916
	福利厚生費	1,545,000	1,875,000	330,000
	職員保険料	4,282,584	4,412,000	129,416
支	職員健康診断料	3,864,500	4,741,000	876,500
	職員被服費支出	600,000	600,000	
	旅費交通費支出	1,212,000	1,389,000	177,000
	研修研究費支出	3,137,000	3,544,000	407,000
	研修研究費	1,882,000	2,039,000	157,000
	研修旅費	1,255,000	1,505,000	250,000
	事務消耗品費支出	3,669,400	3,984,900	315,500
	印刷製本費支出	1,713,000	1,975,000	262,000
	修繕費支出	13,388,000	9,165,000	-4,223,000
	通信運搬費支出	4,781,000	5,089,000	308,000
会議費支出	279,430	244,000	-35,430	

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減
	広報費支出	633,500	1,255,000	621,500
	業務委託費支出	15,335,000	16,404,000	1,069,000
	手数料支出	1,744,000	1,850,000	106,000
	土地・建物賃借料支出	10,026,000	8,366,000	-1,660,000
	租税公課支出	2,045,000	1,915,000	-130,000
	保守料支出	4,843,000	4,876,000	33,000
	渉外費支出	927,000	972,000	45,000
	諸会費支出	1,021,000	1,095,000	74,000
	雑支出	380,750	232,100	-148,650
	支払利息支出	552,100	463,700	-88,400
	支払利息支出	552,100	463,700	-88,400
	その他の支出	14,693,786	15,346,700	652,914
	利用者等外給食費支出	14,690,000	15,345,000	655,000
	雑支出	3,786	1,700	-2,086
	事業活動支出計(2)	1,165,006,167	1,211,843,918	46,837,751
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	83,580,903	52,767,112	-30,813,791	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	115,000	115,000	
	施設整備等補助金収入	115,000	115,000	
	その他の施設整備等による収入	1,511,656	609,656	-902,000
	その他の収入	1,511,656	609,656	-902,000
	施設整備等収入計(4)	1,626,656	724,656	-902,000
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	4,650,000	22,900,000	18,250,000
	設備資金借入金元金償還支出	4,650,000	22,900,000	18,250,000
	固定資産取得支出	92,700,762	44,079,000	-48,621,762
	土地取得支出	15,000,000	15,000,000	
	建物取得支出	55,810,000	5,000,000	-50,810,000
	構築物取得支出	2,073,966	150,000	-1,923,966
	機械及び装置取得支出		100,000	100,000
	車輛運搬具取得支出	9,554,120	5,300,000	-4,254,120
	器具及び備品取得支出	7,327,476	18,470,000	11,142,524
	権利取得支出	2,862,000		-2,862,000
	差入保証金取得支出	73,200	59,000	-14,200
	ファイナンス・リース債務の返済支出	3,072,768	3,072,768	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	3,072,768	3,072,768	
その他の施設整備等による支出	1,434,029	540,000	-894,029	
その他の施設整備等による支出	1,434,029	540,000	-894,029	
施設整備等支出計(5)	101,857,559	70,591,768	-31,265,791	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-100,230,903	-69,867,112	30,363,791	
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	88,500,000	78,200,000	-10,300,000
	修繕費積立資産取崩収入	26,000,000	24,210,000	-1,790,000
	備品等購入積立資産取崩収入	2,500,000	8,610,000	6,110,000
	施設整備等積立資産取崩収入	60,000,000	45,380,000	-14,620,000
	拠点区分間繰入金収入	39,600,000	45,900,000	6,300,000
	拠点区分間繰入金収入	39,600,000	45,900,000	6,300,000
	サービス区分間繰入金収入	24,250,000	25,760,000	1,510,000
	サービス区分間繰入金収入	24,250,000	25,760,000	1,510,000
	その他の活動による収入計(7)	152,350,000	149,860,000	-2,490,000
	支出			
	積立資産支出	71,850,000	26,100,000	-45,750,000
	修繕費積立資産支出	4,000,000		-4,000,000
	備品等購入積立資産支出	6,400,000	3,000,000	-3,400,000
	施設整備等積立資産支出	61,450,000	23,100,000	-38,350,000
拠点区分間繰入金支出	39,600,000	80,900,000	41,300,000	
拠点区分間繰入金支出	39,600,000	80,900,000	41,300,000	

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

	勘定科目	当年度予算額	次期予算額	増減
	サービス区分間繰入金支出	24,250,000	25,760,000	1,510,000
	サービス区分間繰入金支出	24,250,000	25,760,000	1,510,000
	その他の活動支出計(8)	135,700,000	132,760,000	-2,940,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	16,650,000	17,100,000	450,000
	予備費支出(10)			
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			
	前期末支払資金残高(12)			
	当期末支払資金残高(11)+(12)			

(1) サービス基本方針

- ① 利用者はもちろんのこと、利用者のご家族や共に働く職員一人ひとりの思いも大切に出来る職員集団を引き続き目指していきます。
- ② 課題である日中活動の活性化を図ります。「地域連携」を当面の目標に掲げ、「今我々にできることは？」を話し合いながら活動を企画します。また、身体機能の衰えが見られる方に対しては、「楽しみ・癒し」を中心に考えた内容を提供します。
- ③ 医療ニーズの高い利用者の暮らしについて、地域医療との連携をより強固なものとし、安心して暮らせるようアドバイスをもらいながら、その方に合わせた生活と支援の質の向上を目指します。
- ④ 強度行動障害の利用者の受け入れや地域セーフティーネットの役割等、これからの入所施設の使命・あり方について検討・模索していきます。

(2) 取り組み事項（重点目標と計画）

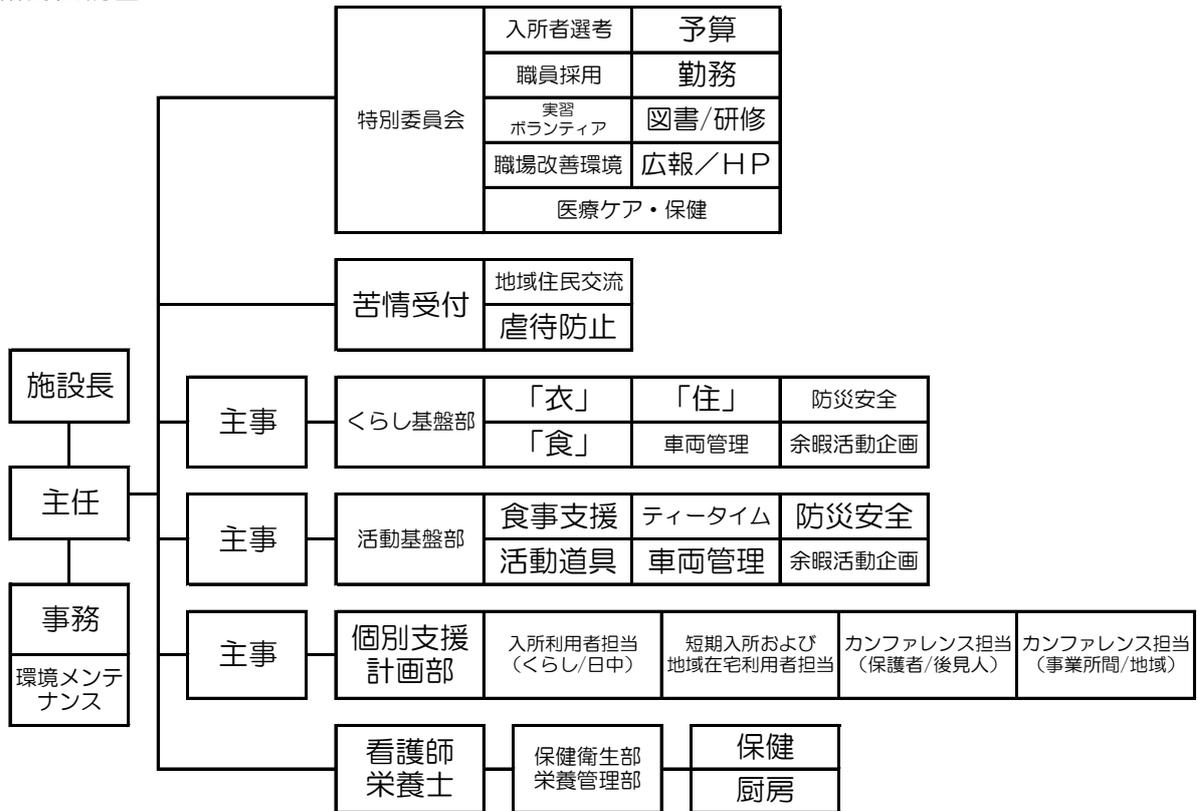
① 重点目標

- ・生活の質をユニット単位ではなく個人に焦点を当てて検討し、その方らしいライフワークの構築を目指します。
- ・昨年度は食に関するプロジェクト発足により業務内容等の見直しができ、手作りでの食事提供が増えました。平成31年度はメニューや質についての検討も行います。
- ・法人の動きと連動して、重症心の方の受け入れ体制の整備や今後の入所施設の使命・役割についても検討を重ねていきます。
- ・利用者の加齢化に伴う身体機能の衰えに配慮した支援を職員全体で検討し、障害を持った高齢者が安心して暮らせる環境を目指します。

② 職員配置

	施設長	サビ管	生活支援員	事務員	栄養士	看護職員	調理員	医師
配置基準	1	1	24		1	1		必要数
職員配置		1	36	3	1	1	6	1
常勤換算		1	34.4	2.5	1	1	4.8	

③ 職務機構図



④ 日課、プログラム、送迎他計画

時間	月～金	土・日	職員業務
7:00	起床	起床	起床・整容支援
8:00	朝食		朝食支援
8:30		朝食	
9:30	活動準備	余暇 ↓	■活動支援 ※月～金 ■見守り支援 ※土・日
10:00	午前活動開始 (清掃・外出・花壇整備等)		
12:00	昼食	昼食	昼食支援
13:00	午後の活動開始 (清掃・外出・花壇整備等)	余暇 ↓	■活動支援 ※月～金 ■見守り支援 ※土・日 ■ミーティング 記録 ※月～金
15:00	お茶		
16:00	活動終了		
16:30	余暇・入浴	(入浴)	見守り・入浴支援
18:00	夕食	夕食	夕食支援
19:00	余暇・入浴	余暇・入浴	見守り・入浴支援
21:00～	就寝	就寝	歯磨き・就寝支援

(3) 会議、委員会、職員研修

① 会議

【職員会議】

毎月第2火曜日に開催します。(年12回)

情報を共有し、課題を討議、決定した方針や方策を周知徹底するとともに、各係の報告と取り組みも話し合います。

また、緊急事態が発生した場合は緊急会議を行います。

【運営会議】

役職者で職員会議、施設内研修やケース会議終了後に開催します。(年24回)

事業所の現状を理解すること、課題認識がぶれないで手立てが講じられること、これらを目的に話し合いを行います。

【ケース会議】

利用者の直接支援を行う支援員中心に隔月第1火曜日に開催します。(年6回)

「利用者一人ひとりを深く知る」「より良い生活を送る為には」という内容を中心に行います。

緊急で支援内容等に変更が生じた場合は、随時開催します。

【食の会議】

栄養士と調理に携わる職員、食担当の現場職員を中心に毎月第2火曜日に開催します。(年12回)

利用者の年齢や健康状態に合わせた食事提供の確認等を話し合います。

② 委員会

【入所者選考】

入所定員に満たない状況が生じた場合、入所待機者または緊急的な理由により入所を希望される方に対して選考会を行い、入所の是非を検討します。入所決定後は入所に向けての調整を行います。

【職員採用】

職員に欠員が生じた場合、法人本部ならびに各事業所と連携しながら求人方法の検討および募集を行い、応募者の面接や採用を検討します。

【実習・ボランティア】

現場での実習指導、オリエンテーション、日程調整、関係機関との連絡等を行います。

【職場環境改善】

職員が働きやすい環境づくりを企画・提案、改善していきます。

【予算】

予算執行状況を把握しながら予算管理を行い、必要に応じて予算を補正します。

【勤務】

勤務表の作成、勤務届や有給管理等を行います。

【図書/研修】

外部研修のとりまとめ、内部研修の立案と実施、図書の購入・管理を行います。

【広報/HP】

ホームページやブログの管理、広報紙「きらめき」のとりまとめを行います。

【身体拘束検討】

3ヶ月毎に見直し、検討します。

③ 職員研修

【施設内研修】

隔月第1火曜日に開催します。(年6回)

専門的な話しを聞くだけの研修ではなく、職員個々の考えや思いを発表できる形の研修も企画します。

【施設外研修】

積極的に参加し個人のスキルアップを図るとともに、その内容を事業所全体へフィードバックしていきます。保健・医療に関する研修会や、介護の知識や技術を習得していけるような研修会に多く参加します。

(4) 保健衛生、感染症対策

① 保健衛生計画

	保 健	衛 生
4月	胸部X線および健康診断 (利用者・35歳未満職員)	
5月	健康診断(35歳以上職員)	害虫駆除 水設備および厨房内消毒
6月	検便・ぎょう虫卵検査(利用者) 腰椎検査(直接支援職員)	
7月		水質検査
10月	インフルエンザ予防接種 1回目 健康診断(利用者・夜勤職員)	
11月	インフルエンザ予防接種 2回目 腰椎検査(夜勤職員)	
1月	検便・ぎょう虫卵検査(利用者)	
備考	脳波検査(随時) 瀬畑歯科通院(月1~2回) 今村歯科通院(随時) 天羽診療所診察(2か月に1回) 検便毎月2回(食に携わる職員) 体重・血圧測定(月1回)	酸性水による館内消毒(毎日)

② 感染症対策

- ・利用者の手洗いやうがい、随時館内消毒を行います。
- ・流行時期になる前に、研修やミーティングで対応についての確認と周知徹底を図ります。
- ・利用者の健康状態に留意し、症状の早期発見により感染拡大の予防に努めます。

(5) 防災・事故防止および緊急時の対応について

① 防災計画

	予 定	適 用
5月	防災訓練	総合防災訓練 (火災・地震・水害・失踪等を想定)
6月	消防設備点検 1回目	業者依頼
7月	水難救助訓練	消防署にて講習会参加
8月	防災訓練(夜間訓練)	1階ユニットの夜間訓練
11月	防災訓練	消防署立ち合い訓練
12月	消防設備点検 2回目	業者依頼
3月	法人合同防災訓練	通報・避難・法人連携訓練

※消防用設備点検は毎月実施

② 事故防止

- ・事故報告、ひやりハット報告をとりまとめ、再発・事故防止の対策を行います。

- 重大な事故につながる可能性のある事故やひやりハット報告については、職員会議や施設内研修で対応策を話し合います。
- 安全運転の意識付けを日頃より行います。
- 環境の整備を随時行い、危険と思われる箇所は早急に対応します。

③ 緊急時の対応

- 緊急時に適切な対応ができるよう、日頃より職員への意識付けを行います。
- 緊急事態が発生した場合は慌てずマニュアル通りに関係者への連絡と対応、その記録をとり事態に応じて早急に対策会議を開催します。

(6) 行事予定

	全体行事	季節行事（※印はユニットごとに計画）
4月		※花見
5月	GW帰省	
7月	開園記念日	
8月	夏の帰省	※花火大会
12月	冬の帰省	※クリスマス 忘年会
1月	新年会	
2月		※節分 峰上地区どんど焼き
3月	春の帰省	

理事長	施設長	会計責任者	担当者

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減	備考	
事	業	障害福祉サービス等事業収入	277,090,000	285,423,000	8,333,000	
		自立支援給付費収入	243,892,000	249,930,000	6,038,000	
		介護給付費収入	236,970,000	243,290,000	6,320,000	入所40名、生活介護42名
		計画相談支援給付費収入	6,922,000	6,640,000	-282,000	
		補足給付費収入	3,640,000	3,000,000	-640,000	
		特定障害者特別給付費収入	3,640,000	3,000,000	-640,000	
		特定費用収入	22,000,000	22,500,000	500,000	
		特定費用収入	22,000,000	22,500,000	500,000	
		その他の事業収入	7,558,000	9,993,000	2,435,000	
		補助金事業収入(公費)	400,000	400,000		
		受託事業収入(公費)	7,138,000	9,593,000	2,455,000	(天羽) 受託費増
		受託事業収入(一般)	20,000		-20,000	
		経常経費寄附金収入	260,000	260,000		
		経常経費寄附金収入	260,000	260,000		
		受取利息配当金収入	100	100		
		受取利息配当金収入	100	100		
		その他の収入	3,493,200	3,350,000	-143,200	
		受入研修費収入	50,000	50,000		
		利用者等外給食費収入	3,300,000	3,200,000	-100,000	
雑収入	143,200	100,000	-43,200			
	事業活動収入計(1)	280,843,300	289,033,100	8,189,800		
事	業	人件費支出	218,694,000	225,221,000	6,527,000	
		職員給料支出	112,868,000	122,214,000	9,346,000	
		職員俸給	86,764,000	93,076,000	6,312,000	正規職員への昇格2名
		職員諸手当	26,104,000	29,138,000	3,034,000	
		職員賞与支出	22,334,000	24,954,000	2,620,000	
		非常勤職員給与支出	52,751,000	46,310,000	-6,441,000	
		非常勤職員俸給	40,335,000	34,940,000	-5,395,000	
		非常勤職員諸手当	4,970,000	4,735,000	-235,000	
		非常勤職員賞与	7,446,000	6,635,000	-811,000	
		退職給付支出	2,581,000	2,583,000	2,000	
		法定福利費支出	28,160,000	29,160,000	1,000,000	
		社会保険料	26,320,000	27,320,000	1,000,000	
		労働保険料	1,840,000	1,840,000		
		事業費支出	43,357,800	47,581,500	4,223,700	
		給食費支出	19,830,000	19,500,000	-330,000	特別食・保険適用食増
		介護用品費支出	1,200,000	1,200,000		
		保健衛生費支出	1,710,000	1,710,000		
		保健衛生費	1,500,000	1,500,000		
		医薬品費	160,000	160,000		
		診療・療養等材料費	50,000	50,000		
		被服費支出	1,500,000	1,500,000		
		教養娯楽費支出	400,000	450,000	50,000	
		日用品費支出	500,000	500,000		
		本人支給金支出	240,000	240,000		
		水道光熱費支出	6,035,000	8,602,000	2,567,000	市営水道への切り替え
		消耗器具備品費支出	1,721,300	1,610,000	-111,300	
		保険料支出	451,500	451,500		
		利用者保険料	301,500	301,500		
		その他の保険料	150,000	150,000		
賃借料支出	3,925,000	4,548,000	623,000	パソコンリース		
教育指導費支出	470,000	450,000	-20,000			
車輛費支出	5,375,000	6,820,000	1,445,000			
燃料費	2,395,000	2,650,000	255,000			
車検費用	220,000	450,000	230,000			
修理・整備費	1,280,000	1,230,000	-50,000			
自動車保険料	1,480,000	2,490,000	1,010,000	保険料増		
事務費支出	14,270,100	12,888,100	-1,382,000			
福利厚生費支出	2,280,000	2,490,000	210,000			

資金収支予算内訳表

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		施設入所	生活介護	短期入所	相談支援センター 天羽	合計
事業収入	障害福祉サービス等事業収入	95,750,000	158,325,000	15,115,000	16,233,000	285,423,000
	自立支援給付費収入	81,100,000	150,000,000	12,190,000	6,640,000	249,930,000
	介護給付費収入	81,100,000	150,000,000	12,190,000		243,290,000
	計画相談支援給付費収入				6,640,000	6,640,000
	補給給付費収入	3,000,000				3,000,000
	特定障害者特別給付費収入	3,000,000				3,000,000
	特定費用収入	11,250,000	8,325,000	2,925,000		22,500,000
	特定費用収入	11,250,000	8,325,000	2,925,000		22,500,000
	その他の事業収入	400,000			9,593,000	9,993,000
	補助金事業収入(公費)	400,000				400,000
	受託事業収入(公費)				9,593,000	9,593,000
	経常経費寄附金収入	130,000	96,200	33,800		260,000
	経常経費寄附金収入	130,000	96,200	33,800		260,000
	受取利息配当金収入				100	100
	受取利息配当金収入				100	100
	その他の収入	1,675,000	1,239,500	435,500		3,350,000
	受入研修費収入	25,000	18,500	6,500		50,000
	利用者等外給食費収入	1,600,000	1,184,000	416,000		3,200,000
	雑収入	50,000	37,000	13,000		100,000
事業活動収入計(1)	97,555,000	159,660,700	15,584,300	16,233,100	289,033,100	
事業活動支出	人件費支出	102,142,000	75,570,280	26,551,720	20,957,000	225,221,000
	職員給料支出	54,900,000	40,626,000	14,274,000	12,414,000	122,214,000
	職員俸給	41,000,000	30,340,000	10,660,000	11,076,000	93,076,000
	職員諸手当	13,900,000	10,286,000	3,614,000	1,338,000	29,138,000
	職員賞与支出	11,000,000	8,140,000	2,860,000	2,954,000	24,954,000
	非常勤職員給与支出	21,710,000	16,050,600	5,639,400	2,910,000	46,310,000
	非常勤職員俸給	16,300,000	12,062,000	4,238,000	2,340,000	34,940,000
	非常勤職員諸手当	2,325,000	1,520,700	599,300	290,000	4,735,000
	非常勤職員賞与	3,085,000	2,467,900	802,100	280,000	6,635,000
	退職給付支出	1,157,000	856,180	300,820	269,000	2,583,000
	法定福利費支出	13,375,000	9,897,500	3,477,500	2,410,000	29,160,000
	社会保険料	12,500,000	9,250,000	3,250,000	2,320,000	27,320,000
	労働保険料	875,000	647,500	227,500	90,000	1,840,000
	事業費支出	22,256,750	16,469,995	5,786,755	3,068,000	47,581,500
	給食費支出	9,750,000	7,215,000	2,535,000		19,500,000
	介護用品費支出	600,000	444,000	156,000		1,200,000
	保健衛生費支出	855,000	632,700	222,300		1,710,000
	保健衛生費	750,000	555,000	195,000		1,500,000
	医薬品費	80,000	59,200	20,800		160,000
	診療・療養等材料費	25,000	18,500	6,500		50,000
	被服費支出	750,000	555,000	195,000		1,500,000
	教養娯楽費支出	225,000	166,500	58,500		450,000
	日用品費支出	250,000	185,000	65,000		500,000
	本人支給金支出	120,000	88,800	31,200		240,000
	水道光熱費支出	4,281,000	3,167,940	1,113,060	40,000	8,602,000
	消耗器具備品費支出	800,000	592,000	208,000	10,000	1,610,000
	保険料支出	225,750	167,055	58,695		451,500
	利用者保険料	150,750	111,555	39,195		301,500
	その他の保険料	75,000	55,500	19,500		150,000
	賃借料支出	1,500,000	1,110,000	390,000	1,548,000	4,548,000
	教育指導費支出	225,000	166,500	58,500		450,000
	車輛費支出	2,675,000	1,979,500	695,500	1,470,000	6,820,000
	燃料費	1,050,000	777,000	273,000	550,000	2,650,000
車検費用	150,000	111,000	39,000	150,000	450,000	
修理・整備費	500,000	370,000	130,000	230,000	1,230,000	
自動車保険料	975,000	721,500	253,500	540,000	2,490,000	
事務費支出	5,650,000	4,181,000	1,469,000	1,588,100	12,888,100	
福利厚生費支出	1,155,000	854,700	300,300	180,000	2,490,000	
福利厚生費	140,000	103,600	36,400	50,000	330,000	
職員保険料	460,000	340,400	119,600	90,000	1,010,000	
職員健康診断料	555,000	410,700	144,300	40,000	1,150,000	
旅費交通費支出	250,000	185,000	65,000	120,000	620,000	
研修研究費支出	300,000	222,000	78,000	360,000	960,000	
研修研究費	150,000	111,000	39,000	240,000	540,000	

資金収支予算内訳表

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		施設入所	生活介護	短期入所	相談支援センター 天羽	合計
支	研修旅費	150,000	111,000	39,000	120,000	420,000
	事務消耗品費支出	225,000	166,500	58,500	390,500	840,500
	印刷製本費支出	180,000	133,200	46,800		360,000
	修繕費支出	750,000	555,000	195,000		1,500,000
	通信運搬費支出	500,000	370,000	130,000	370,000	1,370,000
	会議費支出				5,000	5,000
	広報費支出	50,000	37,000	13,000		100,000
	業務委託費支出	950,000	703,000	247,000		1,900,000
	手数料支出	140,000	103,600	36,400	20,000	300,000
	土地・建物賃借料支出	280,000	207,200	72,800		560,000
	租税公課支出	150,000	111,000	39,000	5,000	305,000
	保守料支出	550,000	407,000	143,000	62,000	1,162,000
	渉外費支出	100,000	74,000	26,000	50,000	250,000
	諸会費支出	70,000	51,800	18,200	20,000	160,000
	雑支出				5,600	5,600
	支払利息支出	71,250	52,725	18,525		142,500
	支払利息支出	71,250	52,725	18,525		142,500
	その他の支出	1,550,000	1,147,000	403,000	20,000	3,120,000
利用者等外給食費支出	1,550,000	1,147,000	403,000	20,000	3,120,000	
事業活動支出計(2)	131,670,000	97,421,000	34,229,000	25,633,100	288,953,100	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-34,115,000	62,239,700	-18,644,700	-9,400,000	80,000	
施設整備等による収支	収入					
	その他の施設整備等による収入	20,000				20,000
	その他の収入	20,000				20,000
	施設整備等収入計(4)	20,000				20,000
	支出					
	設備資金借入金元金償還支出	1,000,000				1,000,000
設備資金借入金元金償還支出	1,000,000				1,000,000	
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,200,000				1,200,000	
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,200,000				1,200,000	
施設整備等支出計(5)	2,200,000				2,200,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-2,180,000				-2,180,000	
その他の活動による収支	収入					
	拠点区分間繰入金収入				9,400,000	9,400,000
	拠点区分間繰入金収入				9,400,000	9,400,000
	その他の活動による収入計(7)				9,400,000	9,400,000
	支出					
	積立資産支出	1,000,000				1,000,000
	施設整備等積立資産支出	1,000,000				1,000,000
	拠点区分間繰入金支出	3,150,000	2,331,000	819,000		6,300,000
拠点区分間繰入金支出	3,150,000	2,331,000	819,000		6,300,000	
その他の活動支出計(8)	4,150,000	2,331,000	819,000		7,300,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-4,150,000	-2,331,000	-819,000	9,400,000	2,100,000	
予備費支出(10)						
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-40,445,000	59,908,700	-19,463,700			
前期末支払資金残高(12)						
当期末支払資金残高(11)+(12)	-40,445,000	59,908,700	-19,463,700			

(1) サービス基本方針

- ① 利用者個々のニーズに適応した生活を支援し、全ての利用者（特養利用者・短期入所利用者・通所介護利用者・居宅介護支援利用者）に満足して頂けるサービスを提供していきます。
- ② 利用者が最終ステージを過ごす施設として、安心安全に配慮しながら、その人らしく生活できる生活環境を整備し『入所者の主体性やプライバシーを尊重した処遇』を目指します。

(2) 取組事項（重点目標と計画）

① 重点目標

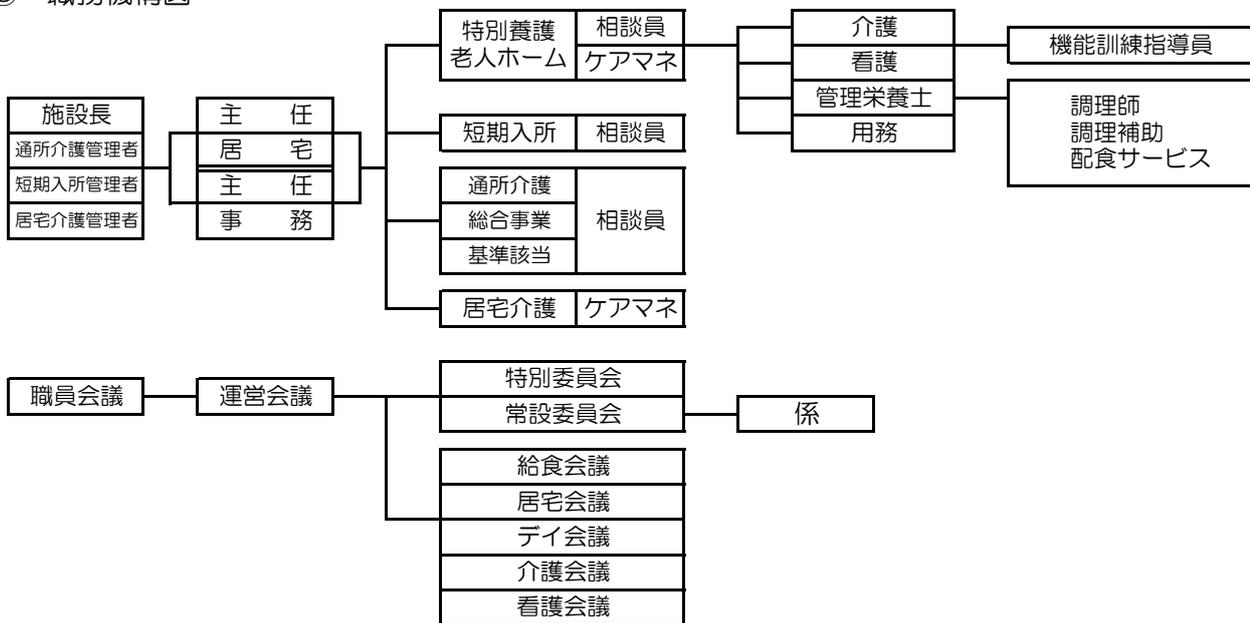
- ・各委員会の取り組み活動を活性化し、暮らしを考えるプロジェクトを中心に、利用者のQOLの向上に取り組みます。
- ・老朽化している設備、機器類の修繕・入替を計画的に行っていきます。
- ・地域における高齢者福祉の拠点になるべく、地域の福祉・医療・教育などの諸機関との交流及び連携に努めます。
- ・危機管理体制の強化により、防災、防犯対策、感染症蔓延防止、事故の減少に取り組みます。

② 職員配置

特養(短期)	施設長	事務	相談員	ケアマネ	介護員	看護職員	栄養士	厨房職員	用務員	配食サービス
配置基準	1	1	1	1	19	4	2			
職員数	1	1	2	1	26	5	3	10	5	2
常勤換算	0.8	1	2	1	24.6	4.7	2.8	6.8	3.4	0.7

通所介護	管理者	相談員	介護員	看護職員	居宅	管理者	ケアマネ
配置基準	(1)	1	4	1	配置基準	(1)	2
職員数	(1)	2	6	1	職員数	(1)	3
常勤換算	0.1	1.2	5.8	0.4	常勤換算	0.1	2.1

③ 職務機構図



(3) 会議・職員研修

① 会議

運営会議 毎月第一木曜日 給食会議 毎月第三木曜日 職員会議は隔月で年7回 開催します。
居宅会議、デイ会議 3ヶ月毎 介護会議、看護会議 必要時 開催します。

② 委員会

【予算委員会】

適正な予算管理、予算執行状況により予算を補正します。

【勤務委員会】

均衡の取れた職員配置をした勤務シフトの作成します。

【入退所者選考委員会】

待機者から申込み順、緊急性等を考慮し、選考委員会を開催し入所判断します。
入所者の退所について、退所後の振り返りについても検証します。

【採用委員会】

就労希望者に対し複数の職員で面接し、面談シートを活用し、採用委員会で判断します。

【危機管理委員会】

ひやりハットの推進、事故・ひやりハット報告の集計および傾向分析します。
事故予防と職員の意識改革に取り組みます。
重篤な事故が起きた場合は緊急で委員会を開催し再発予防、対策・認識の周知徹底を図ります。
介護事故に限定せず、防災、防犯についてもマニュアルの作成や対策を検討していきます。

【感染症対策委員会】

研修やミーティングで啓発し職員全体への感染症予防の意識付けに取り組みます。
感染症蔓延時の対応と、マニュアルに添って職員全体で蔓延予防対策します。

【栄養ケア・マネジメント委員会】

利用者個々の健康維持の為、栄養状態の評価・検討を行いより良い栄養ケア計画を作成します。

【権利擁護・身体拘束廃止検討委員会】

原則身体拘束禁止の施設方針を明確にし、止むを得ず身体拘束が必要な場合は、家族への説明・同意を得た上で、定期モニタリングにより評価し早期に身体拘束が解除できるように取り組みます。
利用者の権利擁護、利用者の尊厳を守れるように取り組みます。

【ターミナルケア委員会】

入所者の終末期の判断、家族・医師への確認および連携体制を確立し、終末期を安息に負担なく生活を送れるように施設職員全体で取り組みます。

【スキルアップ向上委員会】

園外研修、園内研修を通じて、知識や技術を習得し、職員個々のスキルアップを目指します。
本人を主体とした意思決定支援ができるよう、対人援助技術の更なる向上を目指します。

【食事支援委員会】

嗜好や希望に即した食事が提供できるように取り組みます。
食事介助の方法や提供時間、提供場所等食事に関すること全面について検討します。

【入浴支援委員会】

利用者個々の状態に合わせた入浴方法～入浴頻度、入浴時間、鉱泉の活用に取り組みます。
機械浴から個浴への変更（機械浴ゼロへの挑戦）に随時取り組みます。

【排泄支援委員会】

利用者の意向、要望に添った、排泄支援を行います。
個々の希望や身体機能を考慮した排泄手段を検討していきます。

【環境管理委員会】

室外…園庭、花壇、畑の管理 室内…装飾、活花、空調等管理等、環境の管理、保全。
利用者に季節を体感してもらい、快適な生活空間の保全・管理を行います。

【活動・機能向上委員会】

日中余暇、行事、地域交流、リハビリ、ボランティアを通じて、身体機能向上を図ります。

【認知症研究委員会】

認知症高齢者の増加に伴う、認知症の方への対応、研究、取り組みを進めます。
認知症の理解と資格取得への支援をします。

【衛生委員会】

従業員の健康管理、労働環境等について、産業医へ報告、意見を求めます。

【特定行為安全対策委員会】

介護職員の喀痰吸引等の特定行為の実施にあたり、該当者がある場合、委員会で実施について検討し、計画書、報告書等の作成を行います。

③ 職員研修

法人・施設理念・仕事に関する基礎知識習得のための研修計画（業務手順）を整備し、経験や職種・能力に応じた研修を組み立てていきます。

(4) 保健衛生、感染症対策

① 保健衛生計画

	保 健	衛 生
4月	厨房職員細菌検査（6ヶ月/2回 6ヶ月/1回）	害虫駆除
5月	職員健康診断・ストレスチェック（全職員）	グリストラップ清掃
6月		簡易専用水道管理状況調査 貯水槽清掃
10月	インフルエンザ予防接種（全職員）	害虫駆除 グリストラップ清掃
11月	職員健康診断（夜勤従事職員）	
2月		グリストラップ清掃
備考	入所者結核健診・健康診断（毎月随時） 産業医（毎週第1水曜日） 体重測定（月1回）	合併浄化槽保守点検（毎月1回） 電気設備点検（隔月1回）

② 感染症対策

- ・感染症対策委員会・研修会を感染症発生時、時節に合わせて開催します。
- ・感染症予防、蔓延予防対策を策定し、全職員および家族、来園者も含めて対応の周知徹底を図ります。
- ・手洗い・うがいの徹底、送迎車両の消毒、マスクの着用等の対策を講じます。

(5) 防災・事故防止および緊急時の対応について

① 防災計画

日頃から防災意識を高め、定期防災訓練の実施により迅速な対応が図れるようにする。大震災や自然災害に日頃から備え、防災設備の整備・点検、備蓄品の確保を進めます。

月	予定	適用
5月	避難誘導訓練・設備の使用説明 （消火器・火災報知器使用方法）	消防署立会い訓練 機械・器具の使用方法について
6月	連絡網訓練	連絡網を使用した連絡訓練
12月	連絡網訓練	連絡網を使用した連絡訓練
1月	夜間想定避難訓練	通報・避難訓練
2月	心肺蘇生法（AED使用方法）	消防署立会い訓練
3月	法人合同防災訓練	通報・避難訓練 法人連携訓練

② 事故防止

- ・事故報告・ひやりハット報告を総括し、職員全体に再発・事故予防策の周知を図ります。
- ・重篤な事故、職員過失の事故、重大な事故につながる事故やひやりはっと報告に関しては、緊急危機管理委員会を開催し、事故予防、再発防止方法を検討確立します。
- ・安全運転の意識付け、車両点検の実施、余裕を持った運転を心掛けます。

③ 緊急時の対応

緊急時対応マニュアル通りに慌てず適切な対応ができるよう体制の確立、職員への意識付けを行います。また、救急対応した際は明確に記録し、ご家族への連絡も早急に行います。

(6) 行事予定

月	全体行事	季節行事
4月		花見、フラワーアレンジメント、外食 誕生会・外出・個別活動
5月	開園記念・運動会	
6月	三芳こども園交流会	あじさい見学
7月		七夕・上堀地区祭礼、外食、フラワーアレンジメント
8月		花火大会 お盆
9月	敬老会	フラワーアレンジメント、外食
10月	秋祭り	下掘屋台来園
11月		紅葉見学
12月	クリスマス会	フラワーアレンジメント、餅つき、紅白歌合戦
1月		初詣・新年会
2月		節分
3月		ひな祭り

理事長	施設長	会計責任者	担当

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減	備考
収	介護保険事業収入	338,887,000	344,441,000	5,554,000	
	施設介護料収入	189,402,000	187,780,000	-1,622,000	平均介護度低下
	介護報酬収入	170,000,000	169,000,000	-1,000,000	利用率 97.9% (55.7人/日)
	利用者負担金収入(公費)	600,000	988,000	388,000	
	利用者負担金収入(一般)	18,802,000	17,792,000	-1,010,000	
	居宅介護料収入(介護報酬収入)	69,340,000	74,770,000	5,430,000	短期入所、通所介護利用者増
	介護報酬収入	69,340,000	74,770,000	5,430,000	短期7.6名/日 通所18.5名/日
	居宅介護料収入(利用者負担金収入)	7,820,000	8,308,000	488,000	
	介護負担金収入(一般)	7,820,000	8,308,000	488,000	
	居宅介護支援介護料収入	7,994,000	8,365,000	371,000	
	居宅介護支援介護料収入	7,079,000	7,450,000	371,000	要介護利用者 50名/月 要支援利用者 20名/月
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	3,850,000	3,570,000	-280,000	
	事業費収入	3,500,000	3,213,000	-287,000	介護予防利用者 10名/月
	事業負担金収入(一般)	350,000	357,000	7,000	
	利用者等利用料収入	58,141,000	59,148,000	1,007,000	
	施設サービス利用料収入	1,050,000	1,050,000		
	食費収入(公費)	14,700,000	14,658,000	-42,000	
	食費収入(一般)	20,410,000	20,938,000	528,000	
	居住費収入(公費)	8,101,000	8,152,000	51,000	
	居住費収入(一般)	10,880,000	11,350,000	470,000	
その他の利用料収入	3,000,000	3,000,000			
その他の事業収入	2,340,000	2,500,000	160,000		
受託事業収入(公費)	2,340,000	2,500,000	160,000	配食サービス増	
障害福祉サービス等事業収入	610,000	389,000	-221,000		
自立支援給付費収入	550,000	350,000	-200,000		
特例介護給付費収入	550,000	350,000	-200,000	基準該当生活介護 1名利用	
利用者負担金収入	60,000	39,000	-21,000		
経常経費寄附金収入	1,500,000	1,000,000	-500,000		
経常経費寄附金収入	1,500,000	1,000,000	-500,000		
受取利息配当金収入	6,000	5,960	-40		
受取利息配当金収入	6,000	5,960	-40		
その他の収入	3,250,000	3,300,000	50,000		
受入研修費収入	50,000	50,000			
利用者等外給食費収入	3,100,000	3,150,000	50,000		
雑収入	100,000	100,000			
事業活動収入計(1)	344,253,000	349,135,960	4,882,960		
支	人件費支出	240,936,500	251,397,000	10,460,500	
	職員給料支出	128,530,000	130,670,000	2,140,000	
	職員俸給	102,350,000	104,570,000	2,220,000	介護職員増
	職員諸手当	26,180,000	26,100,000	-80,000	
	職員賞与支出	26,363,000	27,092,000	729,000	
	非常勤職員給与支出	50,954,000	58,115,000	7,161,000	
	非常勤職員俸給	40,800,000	45,188,000	4,388,000	正規から契約へ2名
	非常勤職員諸手当	3,280,000	4,647,000	1,367,000	
	非常勤職員賞与	6,874,000	8,280,000	1,406,000	
	退職給付支出	4,939,500	4,784,000	-155,500	
	法定福利費支出	30,150,000	30,736,000	586,000	
	社会保険料	28,250,000	28,802,000	552,000	
	労働保険料	1,900,000	1,934,000	34,000	
	事業費支出	57,158,000	56,899,000	-259,000	
	給食費支出	23,200,000	23,800,000	600,000	
	介護用品費支出	5,020,000	5,110,000	90,000	
	保健衛生費支出	878,000	560,000	-318,000	
	保健衛生費	695,000	380,000	-315,000	
	医薬品費	32,000	30,000	-2,000	
	診療・療養等材料費	151,000	150,000	-1,000	
被服費支出	1,560,000	1,596,000	36,000		
教養娯楽費支出	500,000	600,000	100,000		
日用品費支出	560,000	610,000	50,000		
水道光熱費支出	11,826,000	11,926,000	100,000		
燃料費支出	20,000	40,000	20,000		
消耗器具備品費支出	3,800,000	3,200,000	-600,000		
保険料支出	705,000	705,000			

理事長	施設長	会計責任者	担当

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減	備考
収 支	利用者保険料	520,000	520,000		
	その他の保険料	185,000	185,000		
	賃借料支出	6,085,000	4,537,000	-1,548,000	温冷配膳車再リースへ、LEDリース終了
	葬祭費支出		300,000	300,000	
	車輛費支出	2,984,000	3,895,000	911,000	
	燃料費	1,640,000	1,640,000		
	車検費用	185,000	525,000	340,000	車検7台分
	修理・整備費	300,000	300,000		
	自動車保険料	859,000	1,430,000	571,000	任意保険料増
	雑支出	20,000	20,000		
	事務費支出	15,214,000	16,028,000	814,000	
	福利厚生費支出	2,508,000	2,264,000	-244,000	
	福利厚生費	300,000	300,000		
	職員保険料	1,044,000	1,064,000	20,000	
	職員健康診断料	1,164,000	900,000	-264,000	
	職員被服費支出	600,000	600,000		
	旅費交通費支出	120,000	120,000		
	研修研究費支出	492,000	565,000	73,000	
	研修研究費	382,000	384,000	2,000	
	研修旅費	110,000	181,000	71,000	
	事務消耗品費支出	835,000	900,000	65,000	
	印刷製本費支出	484,000	485,000	1,000	
	修繕費支出	1,680,000	2,500,000	820,000	施設設備老朽化対策
	通信運搬費支出	666,000	690,000	24,000	
	会議費支出	5,000	5,000		
	広報費支出	1,000	100,000	99,000	
	業務委託費支出	5,820,000	5,810,000	-10,000	
	手数料支出	195,000	195,000		
	租税公課支出	178,000	200,000	22,000	
	保守料支出	1,160,000	1,064,000	-96,000	
	渉外費支出	100,000	100,000		
	諸会費支出	330,000	330,000		
雑支出	40,000	100,000	60,000		
その他の支出	3,580,000	3,660,000	80,000		
利用者等外給食費支出	3,580,000	3,660,000	80,000		
事業活動支出計(2)	316,888,500	327,984,000	11,095,500		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	27,364,500	21,151,960	-6,212,540		
施設 整備 等 に よ る 収 支	収				
	施設整備等補助金収入	115,000	115,000		
	施設整備等補助金収入	115,000	115,000		介護ロボット整備
	その他の施設整備等による収入	183,000	182,040	-960	
	その他の収入	183,000	182,040	-960	
	施設整備等収入計(4)	298,000	297,040	-960	
	支				
	固定資産取得支出	44,079,000	4,149,000	-39,930,000	
	建物取得支出	37,450,000		-37,450,000	
	車輛運搬具取得支出	1,750,000	800,000	-950,000	軽自動車買替
器具及び備品取得支出	4,870,000	3,340,000	-1,530,000	業務用洗濯機入替、高圧UGS開閉器	
差入保証金取得支出	9,000	9,000			
その他の施設整備等による支出	783,500		-783,500		
その他の施設整備等による支出	783,500		-783,500		
施設整備等支出計(5)	44,862,500	4,149,000	-40,713,500		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-44,564,500	-3,851,960	40,712,540		
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 支	収				
	積立資産取崩収入	42,400,000		-42,400,000	
	修繕費積立資産取崩収入	20,000,000		-20,000,000	
	施設整備等積立資産取崩収入	22,400,000		-22,400,000	
	その他の活動による収入計(7)	42,400,000		-42,400,000	
	支				
	積立資産支出	19,500,000	11,000,000	-8,500,000	
	備品等購入積立資産支出	4,000,000	3,000,000	-1,000,000	
	施設整備等積立資産支出	15,500,000	8,000,000	-7,500,000	
	拠点区分間繰入金支出	5,700,000	6,300,000	600,000	
拠点区分間繰入金支出	5,700,000	6,300,000	600,000	本部繰入額確定	
その他の活動支出計(8)	25,200,000	17,300,000	-7,900,000		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	17,200,000	-17,300,000	-34,500,000		
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)					

法人名 社会福祉法人 薄光会
 事業所名 三芳光陽園

理事長	施設長	会計責任者	担当

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目	当年度予算額	次期予算額	増減	備考
前期末支払資金残高(12)				
当期末支払資金残高(11)+(12)				

資金収支予算内訳表

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		特別養護老人ホーム	短期入所生活介護	通所介護	居宅介護支援	合計
事業収入	介護保険事業収入	239,680,000	30,698,000	65,698,000	8,365,000	344,441,000
	施設介護料収入	187,780,000				187,780,000
	介護報酬収入	169,000,000				169,000,000
	利用者負担金収入(公費)	988,000				988,000
	利用者負担金収入(一般)	17,792,000				17,792,000
	居宅介護料収入(介護報酬収入)		22,381,000	52,389,000		74,770,000
	介護報酬収入		22,381,000	52,389,000		74,770,000
	居宅介護料収入(利用者負担金収入)		2,487,000	5,821,000		8,308,000
	介護負担金収入(一般)		2,487,000	5,821,000		8,308,000
	居宅介護支援介護料収入				8,365,000	8,365,000
	居宅介護支援介護料収入				7,450,000	7,450,000
	介護予防支援介護料収入				915,000	915,000
	介護予防・日常生活支援総合事業収入			3,570,000		3,570,000
	事業費収入			3,213,000		3,213,000
	事業負担金収入(一般)			357,000		357,000
	利用者等利用料収入	49,400,000	5,830,000	3,918,000		59,148,000
	施設サービス利用料収入	1,050,000				1,050,000
	食費収入(公費)	14,170,000	488,000			14,658,000
	食費収入(一般)	14,020,000	3,000,000	3,918,000		20,938,000
	居住費収入(公費)	7,810,000	342,000			8,152,000
居住費収入(一般)	9,350,000	2,000,000			11,350,000	
その他の利用料収入	3,000,000				3,000,000	
その他の事業収入	2,500,000				2,500,000	
受託事業収入(公費)	2,500,000				2,500,000	
障害福祉サービス等事業収入			389,000		389,000	
自立支援給付費収入			350,000		350,000	
特例介護給付費収入			350,000		350,000	
利用者負担金収入			39,000		39,000	
経常経費寄附金収入	1,000,000				1,000,000	
経常経費寄附金収入	1,000,000				1,000,000	
受取利息配当金収入	1,000		4,960		5,960	
受取利息配当金収入	1,000		4,960		5,960	
その他の収入	2,500,000	300,000	500,000		3,300,000	
受入研修費収入	50,000				50,000	
利用者等外給食費収入	2,350,000	300,000	500,000		3,150,000	
雑収入	100,000				100,000	
事業活動収入計(1)	243,181,000	30,998,000	66,591,960	8,365,000	349,135,960	
事業活動に要する支出	人件費支出	177,658,000	24,470,000	43,334,000	5,935,000	251,397,000
	職員給料支出	98,945,000	10,245,000	17,358,000	4,122,000	130,670,000
	職員俸給	79,055,000	7,740,000	14,133,000	3,642,000	104,570,000
	職員諸手当	19,890,000	2,505,000	3,225,000	480,000	26,100,000
	職員賞与支出	20,289,000	2,064,000	3,768,000	971,000	27,092,000
	非常勤職員給与支出	33,375,000	8,768,000	15,972,000		58,115,000
	非常勤職員俸給	26,302,000	6,765,000	12,121,000		45,188,000
	非常勤職員諸手当	2,626,000	678,000	1,343,000		4,647,000
	非常勤職員賞与	4,447,000	1,325,000	2,508,000		8,280,000
	退職給付支出	3,353,000	492,000	894,000	45,000	4,784,000
	法定福利費支出	21,696,000	2,901,000	5,342,000	797,000	30,736,000
	社会保険料	20,274,000	2,711,000	5,065,000	752,000	28,802,000
	労働保険料	1,422,000	190,000	277,000	45,000	1,934,000
	事業費支出	38,576,000	4,244,500	13,823,500	255,000	56,899,000
	給食費支出	16,150,000	1,800,000	5,850,000		23,800,000
	介護用品費支出	4,400,000	540,000	170,000		5,110,000
	保健衛生費支出	410,000	50,000	100,000		560,000
	保健衛生費	230,000	50,000	100,000		380,000
	医薬品費	30,000				30,000
	診療・療養等材料費	150,000				150,000
被服費支出	1,410,000	186,000			1,596,000	
教養娯楽費支出	450,000	10,000	140,000		600,000	
日用品費支出	410,000	50,000	150,000		610,000	
水道光熱費支出	7,626,000	1,000,000	3,300,000		11,926,000	
燃料費支出	40,000				40,000	

資金収支予算内訳表

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		特別養護老人ホーム	短期入所生活介護	通所介護	居宅介護支援	合計
る 収 支	消耗器具備品費支出	2,500,000	250,000	450,000		3,200,000
	保険料支出	467,000	58,500	179,500		705,000
	利用者保険料	330,000	45,000	145,000		520,000
	その他の保険料	137,000	13,500	34,500		185,000
	賃借料支出	2,989,000	300,000	1,240,000	8,000	4,537,000
	葬祭費支出	300,000				300,000
	車輛費支出	1,404,000		2,244,000	247,000	3,895,000
	燃料費	747,000		747,000	146,000	1,640,000
	車検費用	185,000		340,000		525,000
	修理・整備費	120,000		150,000	30,000	300,000
	自動車保険料	352,000		1,007,000	71,000	1,430,000
	雑支出	20,000				20,000
	事務費支出	11,944,000	1,014,000	2,766,000	304,000	16,028,000
	福利厚生費支出	1,721,000	194,000	317,000	32,000	2,264,000
	福利厚生費	210,000	30,000	50,000	10,000	300,000
	職員保険料	781,000	104,000	167,000	12,000	1,064,000
	職員健康診断料	730,000	60,000	100,000	10,000	900,000
	職員被服費支出	488,000	40,000	60,000	12,000	600,000
	旅費交通費支出	120,000				120,000
	研修研究費支出	380,000	13,000	18,000	154,000	565,000
	研修研究費	250,000	10,000	10,000	114,000	384,000
	研修旅費	130,000	3,000	8,000	40,000	181,000
	事務消耗品費支出	780,000	40,000	70,000	10,000	900,000
	印刷製本費支出	385,000	20,000	68,000	12,000	485,000
	修繕費支出	1,800,000	300,000	400,000		2,500,000
	通信運搬費支出	590,000	20,000	70,000	10,000	690,000
	会議費支出	5,000				5,000
	広報費支出	64,000	8,000	28,000		100,000
	業務委託費支出	3,950,000	233,000	1,570,000	57,000	5,810,000
	手数料支出	160,000	2,000	30,000	3,000	195,000
	租税公課支出	122,000	4,000	70,000	4,000	200,000
	保守料支出	870,000	140,000	45,000	9,000	1,064,000
	渉外費支出	100,000				100,000
諸会費支出	309,000		20,000	1,000	330,000	
雑支出	100,000				100,000	
その他の支出	2,730,000	300,000	580,000	50,000	3,660,000	
利用者等外給食費支出	2,730,000	300,000	580,000	50,000	3,660,000	
事業活動支出計(2)	230,908,000	30,028,500	60,503,500	6,544,000	327,984,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	12,273,000	969,500	6,088,460	1,821,000	21,151,960	
施設 整備 等 に よ る 収 支	施設整備等補助金収入	115,000				115,000
	施設整備等補助金収入	115,000				115,000
	その他の施設整備等による収入	118,326	18,204	45,510		182,040
	その他の収入	118,326	18,204	45,510		182,040
	施設整備等収入計(4)	233,326	18,204	45,510		297,040
	固定資産取得支出	4,149,000				4,149,000
車輛運搬具取得支出	800,000				800,000	
器具及び備品取得支出	3,340,000				3,340,000	
差入保証金取得支出	9,000				9,000	
施設整備等支出計(5)	4,149,000				4,149,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-3,915,674	18,204	45,510		-3,851,960	
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 支	その他の活動による収入計(7)					
	積立資産支出	4,000,000	2,000,000	5,000,000		11,000,000
	備品等購入積立資産支出			3,000,000		3,000,000
	施設整備等積立資産支出	4,000,000	2,000,000	2,000,000		8,000,000
	拠点区分間繰入金支出	3,800,000	1,100,000	1,400,000		6,300,000
	拠点区分間繰入金支出	3,800,000	1,100,000	1,400,000		6,300,000
	その他の活動支出計(8)	7,800,000	3,100,000	6,400,000		17,300,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-7,800,000	-3,100,000	-6,400,000		-17,300,000	
予備費支出(10)						

法人名 社会福祉法人 薄光会
事業所名 三芳光陽園

資金収支予算内訳表

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目	特別養護老人ホーム	短期入所生活介護	通所介護	居宅介護支援	合計
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	557,326	-2,112,296	-266,030	1,821,000	
前期末支払資金残高(12)					
当期末支払資金残高(11)+(12)	557,326	-2,112,296	-266,030	1,821,000	

(1) サービス基本方針

- ① 利用者個々の意志を尊重しながら本人の可能性を拡げることにより、自己実現に向けて家族や地域と連携した支援を行います。
- ② 虐待防止にしっかり取り組み、福祉サービス事業所として、福祉従事者として社会に信頼されるよう、利用者の権利擁護に努めます。
- ③ 職員一人ひとりが法令遵守を常に意識し、日常の業務を行う上での基本事項や法令等をしっかり守れる組織を目指します。

(2) 取り組み事項（重点目標と計画）

① 重点目標

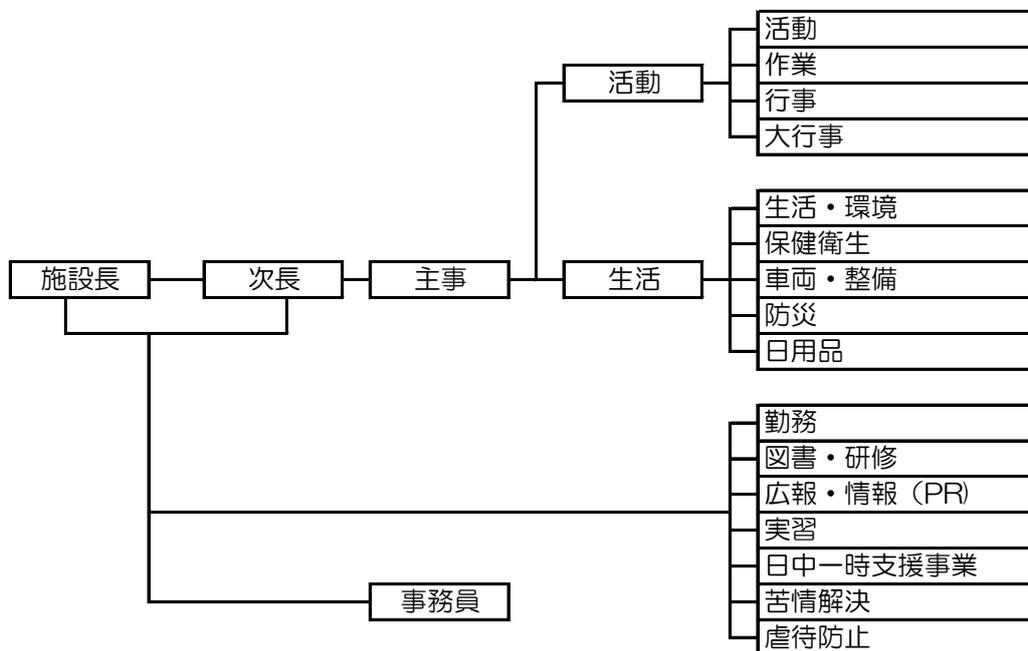
- ・必要な知識・技術を習得することによって、業務の振り返りを行うことによって、利用者のニーズを理解する、課題をさがす「気づき力」が高められるように努めます。
- ・より一層地域への貢献活動に取り組み、活動内容の広がりや充実を図ります。
- ・職員間で活発にコミュニケーションを図り、より良い支援に繋がります。

② 職員配置（日中一時支援事業と兼務）

	管理者	サビ管	事務員	生活支援員	看護職員	医師	計
配置基準	1	1		8.4	1	必要数	
職員数	1	1	1	16	1	1	21
常勤換算		1			15.3		

※ 生活支援員配置基準の8.4には看護職員を含み、加算による配置を除いた員数

③ 職務機構



④ 利用サービス

- ・営業日 生活介護事業および日中一時支援事業の営業日は、年間261日です。
月曜日から金曜日と土曜日の一部が営業日ですが、黄金週間、年末年始は休業となります。
- ・利用契約者 生活介護事業 49人（週5日契約 42人 週3日契約 2人 週2日契約 5人）
日中一時支援事業 2人

⑤ 日課および週間プログラム

時間	月	火	水	木	金	土	職員の業務
8:00 8:05							ミーティング 迎え車輛出発 迎え車輛帰園
10:00	登 所						排泄の支援 健康チェック
10:15	朝礼・活動準備						ミーティング
10:30	午前の活動						午前の活動
11:30	手洗い・昼食準備						排泄・手洗い支援 昼食準備
12:00	昼 食						食事の支援
12:45	歯磨き・食堂清掃（休憩）						歯磨き支援・清掃 排泄の支援
13:30	午後の活動						午後の活動
14:30	手洗い・ティータイム						ティータイムの支援
14:55	帰りの会・バス乗車						
15:00	降 所						送り車輛出発 (清掃・消毒) 送り車輛帰園
17:00							ミーティング

月・火・木・金

活動活動

- ・コーヒーかす回収・再利用（花苗の追肥、収穫した野菜を提供）
- ・畑（芋類、玉葱等）、花（ひまわり、サルビア等）栽培、雨天時はアート（絵、色塗り、造形等）
- ・江見小学校との交流、鴨川イオン（エコキャップ回収）、パソコン（タイピング）
- ・リラックス（マッサージ、足浴）、軽運動（散歩、トランポリン、ボールなど）
- ・音楽活動（演奏、パフォーマンス、コミュニケーション）
- 畑作業、オーシャンパーク花壇整備、コーヒーかす回収・還元、江見小学校交流会
- ※ 水曜日はフリー活動（活動や行事の打合せ、予定調整）

⑥ 送迎

希望に応じて送迎サービスを実施します。

- ・天津小湊、鴨川方面（マイクロバス）
- ・千倉、白浜方面（ワゴン車）
- ・豊岡方面（ワゴン車）
- ・おくにあん（ワゴン車）
- ・鴨川市内（ワゴン車）
- ・館山、三芳方面（マイクロバス）
- ・岩井、保田方面（ワゴン車）
- ・館山方面（ワゴン車）
- ・まるあんホーム（ワゴン車）

(3) 会議、職員研修

① 会議

・毎日、始業時と終業時にミーティングを行い、利用者支援における必要な情報を職員全体で共有します。また、発生した問題を処置できるように意見を出し合います。
月に1回職員会議を開催し、業務全般における課題解決に向けて意見や情報を交換します。また業務に必要な情報等を職員に伝達、報告します。
年間に8回ケース会議を開催し、個々の利用者の問題や課題を深く検討します。まず利用者の現状等を共通理解し、意見交換を通してどう支援していくのか決定します。

② 職員研修

- ・施設外研修
千葉県知的障害者福祉協会、千葉県、千葉県社会福祉協議会、その他が実施する研修に参加します。サービス管理責任者研修にも職員を参加させます。

- ・施設内研修
年5回（第3火曜日、一部第2火曜日）行います。

(4) 保健衛生、感染症対策

① 保健衛生計画

月	保 健	衛 生
4月	健康診断（問診、血圧、検尿、血液検査） 検便 花粉症予防	
5月	ぎょう虫検査	害虫駆除、園内消毒
6月	胸部X線検査	食中毒予防
7月	熱中症予防	貯水槽清掃
8月	健康診断（問診、血圧）	
9月		
10月	検便	
11月	インフルエンザ予防接種	インフルエンザ・ノロウイルス予防
12月	健康診断（問診、血圧、検尿、血液検査）	浄化槽法定検査
1月		簡易専用水道管理状況検査・水質検査
2月	花粉症予防	
3月		
備考	体重測定 月1回（毎月始め） 歯科診療 月1回（火曜日） 健康診断記録等の資料・記録の整備	消毒薬交換（手洗ヒビテン液） 毎日 衛生チェック 適時 散髪 第4月曜日

② 感染症対策

- ・施設内外の清掃および環境整備を適切に行います。しっかり整理整頓をします。
- ・流行時期前には予防策を確認するとともに、職員に注意喚起します。
- ・手洗いを励行するとともに、排泄物・嘔吐物の処理を適切に行います。
- ・利用者の健康状態を観察して早期発見、早期治療に努め、2次感染を予防します。

(5) 防災・事故防止および緊急時の対応について

① 防災計画

月	予 定	摘 要
4月	設備点検（業者） 1回目	防災研修
5月	連絡網による緊急連絡訓練	
6月	総合防災訓練（消防署立会）	通報・避難・初期消火訓練
9月	総合防災訓練	通報・避難・初期消火訓練
10月	設備点検（業者） 2回目	
3月	法人合同防災訓練	大地震等に対する総合訓練
備考	毎日の定期点検…火気の使用状況、火災危険物の管理、その他の物件の整理整頓 清掃、屋内外の避難通路の確保等（防災係・点検班） 毎月の定期点検…建築施設、火気使用設備器具、電気設備 防火対象物に設置されている消防用設備等の機能を維持管理 年1回以上………有資格者による設備点検および報告（業者） その他………施設設備・備品については安全対策を十分に講じます	

② 事故予防

- ・安全運転教育を実施するとともに、日頃から安全運転を励行させます。
- ・業務終了時のミーティングで、当日の活動の評価と明日の計画の確認をし、事故を予防します。
- ・防災設備等の法定点検や自主点検・整備を適切に行います。
- ・危険箇所への対応を迅速に行ない、安全な環境を整えます。
- ・防犯意識の高揚を図り、適切な防犯対策を行います。

③ 緊急時の対応

- 問題・事故等が発生した場合、速やかに報告し、チーム全体で対応します。また対応マニュアルの確認と見直しをします。
- 日常の点検や防災訓練を確実に実施します。職員への防災教育を通し、災害発生時に速やかな行動ができるよう対応方法と役割を確認します。
- 地震の警戒宣言発令時には、情報収集を適切に行い、出火防止策等を講じます。

(6) 行事予定

月	全体行事	季節行事
6月	流しそうめん	
7月	夏祭り	
10月	開園記念、運動会	
12月	クリスマス会	餅つき、忘年会
1月		新年会、初詣
2月		節分、バレンタインデー
3月		ホワイトデー

理事長	施設長	会計責任者	担当者

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減	備考
事	障害福祉サービス等事業収入	123,820,000	124,450,000	630,000	
	自立支援給付費収入	119,300,000	120,400,000	1,100,000	
	介護給付費収入	119,300,000	120,400,000	1,100,000	10,984×42×261
	特定費用収入	3,770,000	3,760,000	-10,000	
	特定費用収入	3,770,000	3,760,000	-10,000	350×42×256
	その他の事業収入	750,000	290,000	-460,000	
	受託事業収入(公費)	650,000	250,000	-400,000	
	受託事業収入(一般)	100,000	40,000	-60,000	
	経常経費寄附金収入	400,000	400,000		
	経常経費寄附金収入	400,000	400,000		
	受取利息配当金収入	1,486	1,500	14	
	受取利息配当金収入	1,486	1,500	14	
	その他の収入	3,160,000	1,670,000	-1,490,000	
	受入研修費収入		10,000	10,000	
利用者等外給食費収入	1,610,000	1,650,000	40,000		
雑収入	1,550,000	10,000	-1,540,000		
	事業活動収入計(1)	127,381,486	126,521,500	-859,986	
業	人件費支出	79,146,360	85,155,000	6,008,640	1人増
	職員給料支出	40,370,000	48,500,000	8,130,000	
	職員俸給	32,970,000	39,900,000	6,930,000	
	職員諸手当	7,400,000	8,600,000	1,200,000	
	職員賞与支出	8,578,660	9,800,000	1,221,340	
	非常勤職員給与支出	19,153,200	15,200,000	-3,953,200	
	非常勤職員俸給	14,700,000	11,700,000	-3,000,000	
	非常勤職員諸手当	1,640,000	1,100,000	-540,000	
	非常勤職員賞与	2,813,200	2,400,000	-413,200	
	退職給付支出	934,500	1,335,000	400,500	
	法定福利費支出	10,110,000	10,320,000	210,000	
	社会保険料	9,500,000	9,700,000	200,000	
	労働保険料	610,000	620,000	10,000	
	事業費支出	15,586,010	15,754,786	168,776	
活	給食費支出	4,000,000	4,050,000	50,000	
	介護用品費支出	30,000	30,000		
	保健衛生費支出	110,000	110,000		
	保健衛生費	80,000	80,000		
	医薬品費	10,000	10,000		
	診療・療養等材料費	20,000	20,000		
	医療費支出	5,000	5,000		
	被服費支出	10,000	10,000		
	教養娯楽費支出	360,000	360,000		
	日用品費支出	160,000	160,000		
	水道光熱費支出	2,600,000	2,600,000		
	燃料費支出	8,000	8,000		
	消耗器具備品費支出	350,000	400,000	50,000	
	保険料支出	295,000	295,000		
動	利用者保険料	260,000	260,000		
	その他の保険料	35,000	35,000		
	賃借料支出	270,000	270,000		
	教育指導費支出	80,000	150,000	70,000	
	車輛費支出	7,300,000	7,300,000		
	燃料費	3,950,000	3,800,000	-150,000	
	車検費用	350,000	300,000	-50,000	車検4台
	修理・整備費	1,950,000	1,600,000	-350,000	
	自動車保険料	1,050,000	1,600,000	550,000	
	雑支出	8,010	6,786	-1,224	
	事務費支出	8,450,000	12,530,000	4,080,000	
	福利厚生費支出	930,000	960,000	30,000	
	福利厚生費	190,000	210,000	20,000	

理事長	施設長	会計責任者	担当者

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減	備考
収 支	職員保険料	355,000	360,000	5,000	
	職員健康診断料	385,000	390,000	5,000	
	旅費交通費支出	50,000	50,000		
	研修研究費支出	260,000	260,000		
	研修研究費	200,000	200,000		
	研修旅費	60,000	60,000		
	事務消耗品費支出	500,000	300,000	-200,000	
	印刷製本費支出	5,000	5,000		
	修繕費支出	400,000	4,500,000	4,100,000	トイレ改修工事、LED照明交換他
	通信運搬費支出	310,000	320,000	10,000	
	会議費支出	5,000	5,000		
	広報費支出	120,000	120,000		
	業務委託費支出	4,650,000	4,650,000		
	手数料支出	120,000	120,000		
	租税公課支出	350,000	350,000		
	保守料支出	560,000	700,000	140,000	浄化槽清掃分増
	渉外費支出	80,000	80,000		
	諸会費支出	100,000	100,000		
	雑支出	10,000	10,000		
	その他の支出	1,700,000	1,750,000	50,000	
利用者等外給食費支出	1,700,000	1,750,000	50,000		
事業活動支出計(2)	104,882,370	115,189,786	10,307,416		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	22,499,116	11,331,714	-11,167,402		
施設整備等による収支	収 入				
	その他の施設整備等による収入	44,414	32,254	-12,160	
	その他の収入	44,414	32,254	-12,160	
	施設整備等収入計(4)	44,414	32,254	-12,160	
	支 出				
	固定資産取得支出	4,121,850	6,000,000	1,878,150	
	車輛運搬具取得支出	3,824,260	1,500,000	-2,324,260	
	器具及び備品取得支出	259,200	4,480,000	4,220,800	エアコン、厨房用品、QA機器等
	差入保証金取得支出	38,390	20,000	-18,390	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	463,968	463,968		
ファイナンス・リース債務の返済支出	463,968	463,968			
その他の施設整備等による支出	57,712		-57,712		
その他の施設整備等による支出	57,712		-57,712		
施設整備等支出計(5)	4,643,530	6,463,968	1,820,438		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-4,599,116	-6,431,714	-1,832,598		
その他の活動による収支	収 入				
	積立資産取崩収入		2,500,000	2,500,000	
	修繕費積立資産取崩収入		2,500,000	2,500,000	トイレ改修工事費
	その他の活動による収入計(7)		2,500,000	2,500,000	
	支 出				
	積立資産支出	12,200,000	1,100,000	-11,100,000	
	修繕費積立資産支出	6,500,000		-6,500,000	
	備品等購入積立資産支出	1,000,000		-1,000,000	
	施設整備等積立資産支出	4,700,000	1,100,000	-3,600,000	
	拠点区分間繰入金支出	5,700,000	6,300,000	600,000	
拠点区分間繰入金支出	5,700,000	6,300,000	600,000		
その他の活動支出計(8)	17,900,000	7,400,000	-10,500,000		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-17,900,000	-4,900,000	13,000,000		
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)					
前期末支払資金残高(12)					
当期末支払資金残高(11)+(12)					

(1) サービス基本方針

- ① 幅広い世代の利用者の受入れを行い、一人ひとりに向きあう時間を大切にした支援を展開していきます。
- ② 利用者の意思決定をサポートします。
- ③ 中長期計画の策定を行い、適正な予算管理に努めます。

(2) 取り組み事項（重点目標と計画）

① 重点目標

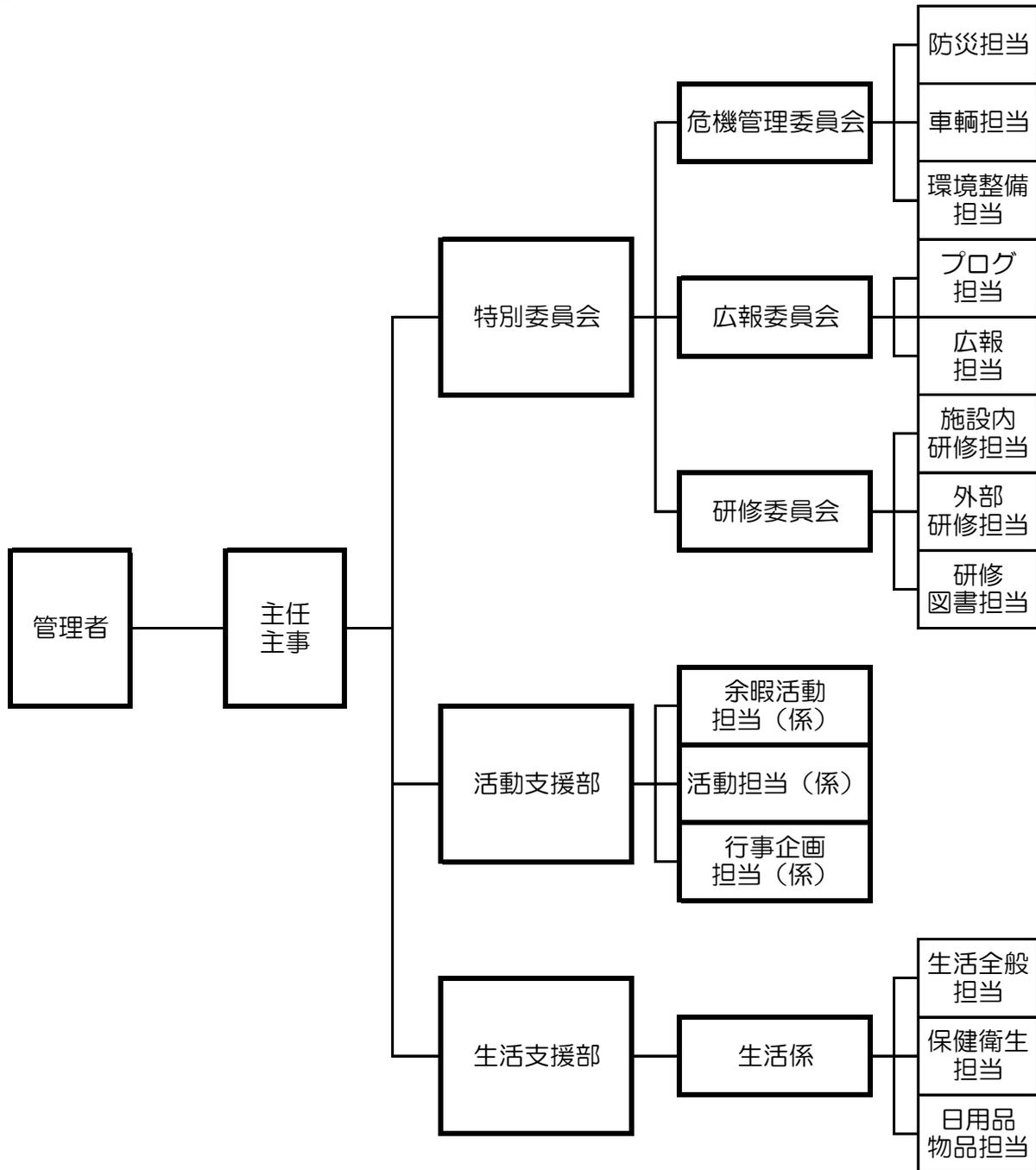
- ・一人ひとりに向き合い、障害特性を理解し、「気づき」「発見」「可能性」を最大限に発揮できるような意思決定支援に繋がっていきます。
- ・S-K-Yプロジェクトの下半期事業開始に合わせ、湊ひかり学園の事業を再編し、経営の安定化を目指します。
- ・利用者と保護者と一緒に、利用者の意思決定を大事にし、将来の『暮らしの場—住まい』を一緒に考えていきたいと思えます。
- ・職員のスキルアップを目的とし、研修の機会を確保し、職員個々の知識・視野を広げ、お互いの意見交換が円滑に行える風通しのよい職場作りを目指します。

② 職員配置 () は内兼務職員数

生活介護事業 地域活動支援Ⅱ型事業 日中一時支援	管理者	サビ管	生活支援員	看護職員	事務員 厨房	医師
配置基準	1	1	13.5	1	0	必要数
職員数	1 (1)	1	21 (6)	1	6 (4)	1
常勤換算	0.8	1	14.37	0.78	2.79	

放課後等デイ	管理者	児発管	保育士 指導員
配置基準	1	1	3
職員数	1 (1)	1	7 (4)
常勤換算	0.2	1	3.25

③ 職務機構図



④ 日課、プログラム、送迎他計画

時間	日課	職員業務内容
8:00 ～8:05	木更津コース迎出発 君津バス迎出発 数馬・君津コース出発	ミーティング・送迎車点検
8:05 ～8:45	富津コース 鋸南コース ケアホームコース 竹岡コース 豊岡コース 柵師コース迎出発	受け入れ準備（館内清掃・消毒）
9:10 ～9:45	登所	降車援助 持物整理 排泄支援
9:45	健康チェック	健康観察
10:00	ティータイム	お茶の準備 放課後等デイミーティング
10:15	朝礼 ミーティング	活動準備
10:30～	創作活動 機能訓練（散歩・運動） 音楽 行事 外出 作業 レクリエーション他	午前の活動
11:45～	排泄 手洗い 食事準備	排泄 手洗い援助 昼食準備
12:00 ～12:45	昼食	食事支援
12:45	歯磨支援 食堂清掃（休憩）	歯磨 清掃 排泄支援
13:30	午後活動（グループ活動 午前継続活動）	午後の活動
14:00	君津特別支援学校迎	放課後デイ職員 迎
14:30	手洗い おやつ支援	おやつ援助
15:00	放課後デイ登所 トイレ支援 地域活動・生活介護帰りの身支度	降所準備
15:30	地域活動・生活介護 降所 放課後デイおやつ	送迎車出発 館内清掃 放課後デイおやつ援助
16:00	放課後デイ活動	活動支援
16:50	後片付け 帰りの身支度	
17:00	放課後デイ帰りの会	放課後デイ降所支援 地活 生活職員ミーティング
17:10	放課後デイ利用者降所	送迎車出発
19:00		放課後デイミーティング

(3) 会議、委員会、職員研修

① 会議

会議	運営会議	役職・事務を交えて経営状況や各事業の課題抽出して、解決に向けての議論を展開し、決定課程を職員会議等で周知し、全体でより良い方向を導き出していきます。
	職員会議	毎月実施し、報告事項およびグループ討議を実践し、情報の共有を図ります。 緊急事態発生時は、臨時で行います。
	ケース会議	個別支援計画を作成し、統一した支援を目指し2ヶ月毎にケース検討を行います。 サービス管理責任者（児発管）と支援員との連携を強化していきます。 モニタリングは定期的に行い必要に応じて個別支援計画の変更を行います。
	部門代表会議	4月、7月、12月、3月に各部門の代表者が参加し、利用者支援の現状、問題点等を共有し、より良い支援を実践していけるよう調整を行っていきます。
	給食会議	調理職員と現場職員（利用者の代弁）で利用者の食事支援について検討し、食の質の向上を話し合います。
	予算委員会	毎月の予算執行状況を把握し、6月、10月、2月に必要に応じて補正予算を作成します。
	職員採用 利用選考	職員の応募や利用希望があった際に役職者・現場の職員の意見を聴取し、選考を行います。

② 委員会

委員会	危機管理	施設を取り巻くリスクをマネジメントし、防災、防犯等の予防対策に取り組みます。事故発生時の対応や事故後の再発防止対策についても検討していきます。事故報告、ヒヤリハット報告等を取りまとめ、再発防止に取り組んでいきます。苦情への対応にも努めて行きます。
	広報	法人広報紙『きらめき』の企画、編集を担当します。ホームページ・ブログ等の管理も担当し、関連法令の改正等の情報発信を行っていきます。
	研修	施設内研修の企画、新職研修計画、研修マニュアルの整備作成、施設外研修への参加の調整、研修図書等の整備等を行います。

③ 職員研修

・利用者に対して良質のサービスを提供するために、外部研修等への参加機会を増やしていきます。

・福祉情勢や各業務の知識・理解を高めるために施設内研修を計画します。

・年間施設内研修計画

- 5月 スピーチロック（コミュニケーションの在り方）
- 8月 ケース記録の書き方（WEB講座）
- 10月 職員視察研修 施設見学
- 11月 感染症について/救急法
- 2月 身体拘束・虐待防止

(4) 保健衛生、感染症対策

① 保健衛生計画

- ・定期的な施設内消毒、手洗いの徹底等の感染症予防に努めます。インフルエンザ、ノロウイルス等の流行を早めに察知し、家族にも情報提供していきます。
- ・嘱託医による内科診察、健康診断を実施します。家族と連絡を取りながら、利用者の健康状態を把握していきます。
- ・コストを考慮しながら、栄養バランスを調整し、新メニューの考案や、園での収穫食材の活用、調理方法の工夫に努め、バラエティーに富んだ食事提供と健康な体作りを考えていきます。調理手順や片づけ等に最大の注意を払い、衛生管理に努めます。家庭での食事と同様に、適時適温を心がけ、美しく盛り付けされるように工夫します。

月	全体的事項	衛生事項
4月	健康診断（問診、血液検査、尿検査、血圧） 職員健康診断	水質検査（全項目）保健所提出
5月	検便、ぎょう虫検査	害虫駆除・園内消毒
6月	嘱託医内科診察、職員生活習慣病検診 政府管掌健康診断	
7月	保健部会議	
8月	熱中症対策	
9月	嘱託医内科診察、腰痛検査	
10月	胸部X線検査	
11月	インフルエンザ予防接種（希望制）	貯水槽清掃（業者）
12月	嘱託医内科診察	
1月	保健部会議	
2月	花粉症対策	
3月	嘱託医内科診察	
備考	体重測定 月1回（毎月第2月曜日） 健康診断記録、体重表等の資料・記録の整理 医務室の整理・整頓・棚卸し等	園内消毒（火・木） 11月～3月（毎日）

(5) 防災・事故防止および緊急時の対応について

① 防災計画

月	予定	適用
5月	防災訓練	連絡網による職員召集訓練
8月	総合防災訓練	消火・通報・避難訓練
1月	総合防災訓練	消防署立会い訓練
3月	法人合同防災訓練（震災想定）	消火・通報・避難訓練
備考	毎日の定期点検…火気の危険物の管理、その他の物件の整理整頓、清掃、屋内外の避難通路の確保等（防災係） 毎月の定期点検…建築施設、火気使用設備器具、電気設備 備蓄品整備補充を計画的に実施します 年1回以上………有資格者による設備点検および報告（東電委託） その他………施設設備・備品については安全対策を十分に講じます	

② 事故防止

- ・事故報告、ひやりはっと報告をミーティングで報告し、再発防止に努めます。繰返し報告されるケースは、改善案を迅速に提示し周知します。
- ・安全運転教育を実施するとともに、職員の体調面の把握に努めます。
- ・危険箇所を把握したら速やかに改善し、安全な環境を整備します。

③ 緊急時の対応

- ・緊急時に適切な対応ができるよう、日頃より職員への意識付けを行います。
- ・備蓄品の計画的に準備していきます。

(6) 行事予定

月	日	全体行事	季節行事	
4月	2	開園（入園）式	花見	
5月			グループ遠足①②	誕生月外出
6月			グループ遠足③④ 放課後デイ県民の日遠足	
7月			グループ遠足⑤⑥	
8月	12	そうめん流し	グループ外食	
9月	21	学園祭		
10月			グループ遠足⑦⑧ ハロウィン	
11月			グループ遠足⑨⑩	
12月	22	クリスマス会&忘年会	紅葉見学	
1月			初詣 新年会	
2月			節分 バレンタインデー	
3月	11	法人合同防災訓練	ホワイトデー グループ外食	↓

理事長	施設長	会計責任者	担当者

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減	備考
業	障害福祉サービス等事業収入	150,726,393	151,850,000	1,123,607	
	自立支援給付費収入	114,550,000	124,250,000	9,700,000	放課後デイ利用率70% 生活介護302日営業利用率105% 人員配置2:1 重度障害者支援加算5名算定
	介護給付費収入	114,550,000	124,250,000	9,700,000	
	利用者負担金収入	475,000	550,000	75,000	
	利用者負担金収入	475,000	550,000	75,000	
	特定費用収入	2,325,000	2,550,000	225,000	
	特定費用収入	2,325,000	2,550,000	225,000	
	その他の事業収入	33,376,393	24,500,000	-8,876,393	
	補助金事業収入(公費)	466,393	250,000	-216,393	特定求職者開発助成金(高齢者)第二期分
	受託事業収入(公費)	31,000,000	23,000,000	-8,000,000	9月まで18名で利用率75% 10月以降9名で利用率35%
	受託事業収入(一般)	1,910,000	1,250,000	-660,000	
	借入金利息補助金収入	189,800	160,600	-29,200	
	借入金利息補助金収入	189,800	160,600	-29,200	
	経常経費寄附金収入	310,000	250,000	-60,000	
	経常経費寄附金収入	310,000	250,000	-60,000	
	受取利息配当金収入	100,000	80,000	-20,000	
	受取利息配当金収入	100,000	80,000	-20,000	
	その他の収入	2,369,000	2,384,000	15,000	
	受入研修費収入	24,000	24,000		
	利用者等外給食費収入	2,275,000	2,290,000	15,000	
雑収入	70,000	70,000			
	事業活動収入計(1)	153,695,193	154,724,600	1,029,407	
業	人件費支出	113,119,920	107,350,500	-5,769,420	
	職員給料支出	52,825,000	51,430,000	-1,395,000	職員16名算出 10月より15名
	職員俸給	42,200,000	41,000,000	-1,200,000	職員16名で計算 10月より14名で算出
	職員諸手当	10,625,000	10,430,000	-195,000	
	職員賞与支出	11,289,620	9,875,000	-1,414,620	
	非常勤職員給与支出	32,041,300	30,625,000	-1,416,300	非常勤職員14名分算出
	非常勤職員俸給	25,200,000	23,550,000	-1,650,000	
	非常勤職員諸手当	2,400,000	2,250,000	-150,000	
	非常勤職員賞与	4,441,300	4,825,000	383,700	
	退職給付支出	1,869,000	1,735,500	-133,500	44500×18名 133500×7名
	法定福利費支出	15,095,000	13,685,000	-1,410,000	
	社会保険料	14,170,000	12,885,000	-1,285,000	
	労働保険料	925,000	800,000	-125,000	
	事業費支出	19,518,903	21,947,500	2,428,597	
	給食費支出	4,800,000	4,850,000	50,000	
	介護用品費支出		30,000	30,000	
	保健衛生費支出	75,000	145,000	70,000	
	保健衛生費	45,000	90,000	45,000	
	医薬品費	25,000	35,000	10,000	
	診療・療養等材料費	5,000	20,000	15,000	
医療費支出	3,500	10,000	6,500		
被服費支出	2,500	10,000	7,500		
教養娯楽費支出	1,190,000	1,650,000	460,000	開園15周年(出前寿司を予定)	
日用品費支出	325,000	325,000			
水道光熱費支出	3,500,000	3,450,000	-50,000		
燃料費支出	15,000	15,000			
消耗器具備品費支出	790,000	695,000	-95,000		
保険料支出	335,250	390,000	54,750		
利用者保険料	331,650	360,000	28,350		
その他の保険料	3,600	30,000	26,400	火災保険4か月分	
賃借料支出	1,307,000	1,290,000	-17,000		
教育指導費支出	115,000	325,000	210,000		
車輛費支出	7,060,000	8,760,000	1,700,000		
燃料費	3,250,000	3,650,000	400,000		
車検費用	750,000	750,000		車検5台分計上	
修理・整備費	1,475,000	1,850,000	375,000		
自動車保険料	1,585,000	2,510,000	925,000		
雑支出	653	2,500	1,847		
事務費支出	10,529,644	8,609,900	-1,919,744		
福利厚生費支出	1,274,024	1,780,000	505,976		
福利厚生費	230,000	455,000	225,000	学園祭半天等を検討	
職員保険料	552,024	525,000	-27,024		
職員健康診断料	492,000	800,000	308,000	インフルエンザ予防薬を検討	
旅費交通費支出	20,000	30,000	10,000		

理事長	施設長	会計責任者	担当者

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減	備考
支	出				
	研修研究費支出	260,000	560,000	300,000	強度行動障害研修6名予定
	研修研究費	90,000	220,000	130,000	
	研修旅費	170,000	340,000	170,000	
	事務消耗品費支出	311,000	400,000	89,000	
	印刷製本費支出	270,000	375,000	105,000	
	修繕費支出	5,300,000	1,650,000	-3,650,000	
	通信運搬費支出	655,000	625,000	-30,000	
	会議費支出	14,430	23,000	8,570	
	広報費支出	100,000	270,000	170,000	職員募集広報活動
	業務委託費支出	805,000	1,100,000	295,000	土手草刈り・園庭芝刈り業務委託 汚泥引抜
	手数料支出	215,000	300,000	85,000	
	土地・建物賃借料支出	50,000	50,000		
	租税公課支出	450,000	320,000	-130,000	
	保守料支出	605,000	825,000	220,000	
	渉外費支出	90,000	150,000	60,000	
	諸会費支出	110,000	150,000	40,000	
	雑支出	190	1,900	1,710	
	支払利息支出	379,600	321,200	-58,400	
	支払利息支出	379,600	321,200	-58,400	
その他の支出	2,303,786	2,806,700	502,914		
利用者等外給食費支出	2,300,000	2,805,000	505,000		
雑支出	3,786	1,700	-2,086		
事業活動支出計(2)	145,851,853	141,035,800	-4,816,053		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	7,843,340	13,688,800	5,845,460		
施設整備等による収支	収入				
	その他の施設整備等による収入	19,440	40,000	20,560	
	その他の収入	19,440	40,000	20,560	
	施設整備等収入計(4)	19,440	40,000	20,560	
	設備資金借入金元金償還支出	3,650,000	21,900,000	18,250,000	
	設備資金借入金元金償還支出	3,650,000	21,900,000	18,250,000	
	固定資産取得支出	4,111,640	11,780,000	7,668,360	
	構築物取得支出		150,000	150,000	
	機械及び装置取得支出		100,000	100,000	
	車輛運搬具取得支出	2,722,820	3,000,000	277,180	セレナ廃車し、10人乗り車輛整備予定
	器具及び備品取得支出	1,375,640	8,500,000	7,124,360	指導室エアコン6台交換 機械浴整備予定 パソコン6台入替
	差入保証金取得支出	13,180	30,000	16,820	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	1,408,800	1,408,800		
	ファイナンス・リース債務の返済支出	1,408,800	1,408,800		
	その他の施設整備等による支出	92,340	540,000	447,660	
その他の施設整備等による支出	92,340	540,000	447,660	火災保険長期前払(10年)	
施設整備等支出計(5)	9,262,780	35,628,800	26,366,020		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-9,243,340	-35,588,800	-26,345,460		
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	8,500,000	58,200,000	49,700,000	
	修繕費積立資産取崩収入	6,000,000	24,210,000	18,210,000	S-k-Yプロジェクト修繕費負担分
	備品等購入積立資産取崩収入	2,500,000	8,610,000	6,110,000	S-k-Yプロジェクト運転資金負担分
	施設整備等積立資産取崩収入		25,380,000	25,380,000	設備資金借入金繰り上げ返済予定(2190万) S-k-Yプロジェクト修繕費負担分
	その他の活動による収入計(7)	8,500,000	58,200,000	49,700,000	
	積立資産支出	1,400,000		-1,400,000	
	備品等購入積立資産支出	1,400,000		-1,400,000	
	拠点区分間繰入金支出	5,700,000	36,300,000	30,600,000	
	拠点区分間繰入金支出	5,700,000	36,300,000	30,600,000	
その他の活動支出計(8)	7,100,000	36,300,000	29,200,000		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,400,000	21,900,000	20,500,000		
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)					
前期末支払資金残高(12)					
当期末支払資金残高(11)+(12)					

資金収支予算内訳表

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		生活介護	地域活動支援センター	放課後等デイサービス	合計
事業収入	障害福祉サービス等事業収入	106,150,000	24,250,000	21,450,000	151,850,000
	自立支援給付費収入	103,500,000		20,750,000	124,250,000
	介護給付費収入	103,500,000		20,750,000	124,250,000
	利用者負担金収入			550,000	550,000
	利用者負担金収入			550,000	550,000
	特定費用収入	2,400,000		150,000	2,550,000
	特定費用収入	2,400,000		150,000	2,550,000
	その他の事業収入	250,000	24,250,000		24,500,000
	補助金事業収入(公費)	250,000			250,000
	受託事業収入(公費)		23,000,000		23,000,000
	受託事業収入(一般)		1,250,000		1,250,000
	借入金利息補助金収入	160,600			160,600
	借入金利息補助金収入	160,600			160,600
	経常経費寄附金収入	250,000			250,000
	経常経費寄附金収入	250,000			250,000
	受取利息配当金収入	80,000			80,000
	受取利息配当金収入	80,000			80,000
	その他の収入	1,694,000	325,000	365,000	2,384,000
	受入研修費収入	24,000			24,000
	利用者等外給食費収入	1,600,000	325,000	365,000	2,290,000
雑収入	70,000			70,000	
事業活動収入計(1)		108,334,600	24,575,000	21,815,000	154,724,600
事業活動に要する支出	人件費支出	69,648,000	17,556,000	20,146,500	107,350,500
	職員給料支出	27,730,000	9,350,000	14,350,000	51,430,000
	職員俸給	21,700,000	8,100,000	11,200,000	41,000,000
	職員諸手当	6,030,000	1,250,000	3,150,000	10,430,000
	職員賞与支出	5,525,000	1,500,000	2,850,000	9,875,000
	非常勤職員給与支出	26,575,000	4,050,000		30,625,000
	非常勤職員俸給	20,300,000	3,250,000		23,550,000
	非常勤職員諸手当	1,950,000	300,000		2,250,000
	非常勤職員賞与	4,325,000	500,000		4,825,000
	退職給付支出	1,068,000	356,000	311,500	1,735,500
	法定福利費支出	8,750,000	2,300,000	2,635,000	13,685,000
	社会保険料	8,250,000	2,150,000	2,485,000	12,885,000
	労働保険料	500,000	150,000	150,000	800,000
	事業費支出	9,826,500	7,693,500	4,427,500	21,947,500
	給食費支出	2,850,000	1,800,000	200,000	4,850,000
	介護用品費支出	20,000	5,000	5,000	30,000
	保健衛生費支出	95,000	27,000	23,000	145,000
	保健衛生費	65,000	10,000	15,000	90,000
	医薬品費	20,000	10,000	5,000	35,000
	診療・療養等材料費	10,000	7,000	3,000	20,000
医療費支出	5,000	3,000	2,000	10,000	
被服費支出	5,000	3,000	2,000	10,000	
教養娯楽費支出	800,000	450,000	400,000	1,650,000	
日用品費支出	150,000	130,000	45,000	325,000	
水道光熱費支出	1,435,000	1,435,000	580,000	3,450,000	
燃料費支出		15,000		15,000	
消耗器具備品費支出	340,000	215,000	140,000	695,000	
保険料支出	175,000	145,000	70,000	390,000	
利用者保険料	145,000	145,000	70,000	360,000	
その他の保険料	30,000			30,000	
賃借料支出	1,100,000	160,000	30,000	1,290,000	
教育指導費支出	100,000	100,000	125,000	325,000	
車輛費支出	2,750,000	3,205,000	2,805,000	8,760,000	

資金収支予算内訳表

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		生活介護	地域活動支援センター	放課後等デイサービス	合計
他の活動による収支	入				
	施設整備等積立資産取崩収入	880,000	10,500,000	14,000,000	25,380,000
	サービス区分間繰入金収入		197,000	43,000	240,000
	サービス区分間繰入金収入		197,000	43,000	240,000
	その他の活動による収入計(7)	22,190,000	19,947,000	16,303,000	58,440,000
	出				
	拠点区分間繰入金支出	23,822,000	1,233,000	11,245,000	36,300,000
	拠点区分間繰入金支出	23,822,000	1,233,000	11,245,000	36,300,000
	サービス区分間繰入金支出	240,000			240,000
	サービス区分間繰入金支出	240,000			240,000
その他の活動支出計(8)	24,062,000	1,233,000	11,245,000	36,540,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-1,872,000	18,714,000	5,058,000	21,900,000	
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)					
前期末支払資金残高(12)					
当期末支払資金残高(11)+(12)					

(1) サービス基本方針

① 『高齢の方の暮らしのサポート』

本人や家族が望むのならば、最期まで暮らすことのできる住まいを創ります。

② 『地域住民として暮らす』

ひとりひとりの顔が見える暮らしのサポートをしていきます。

(2) 取り組み事項（重点目標と計画）

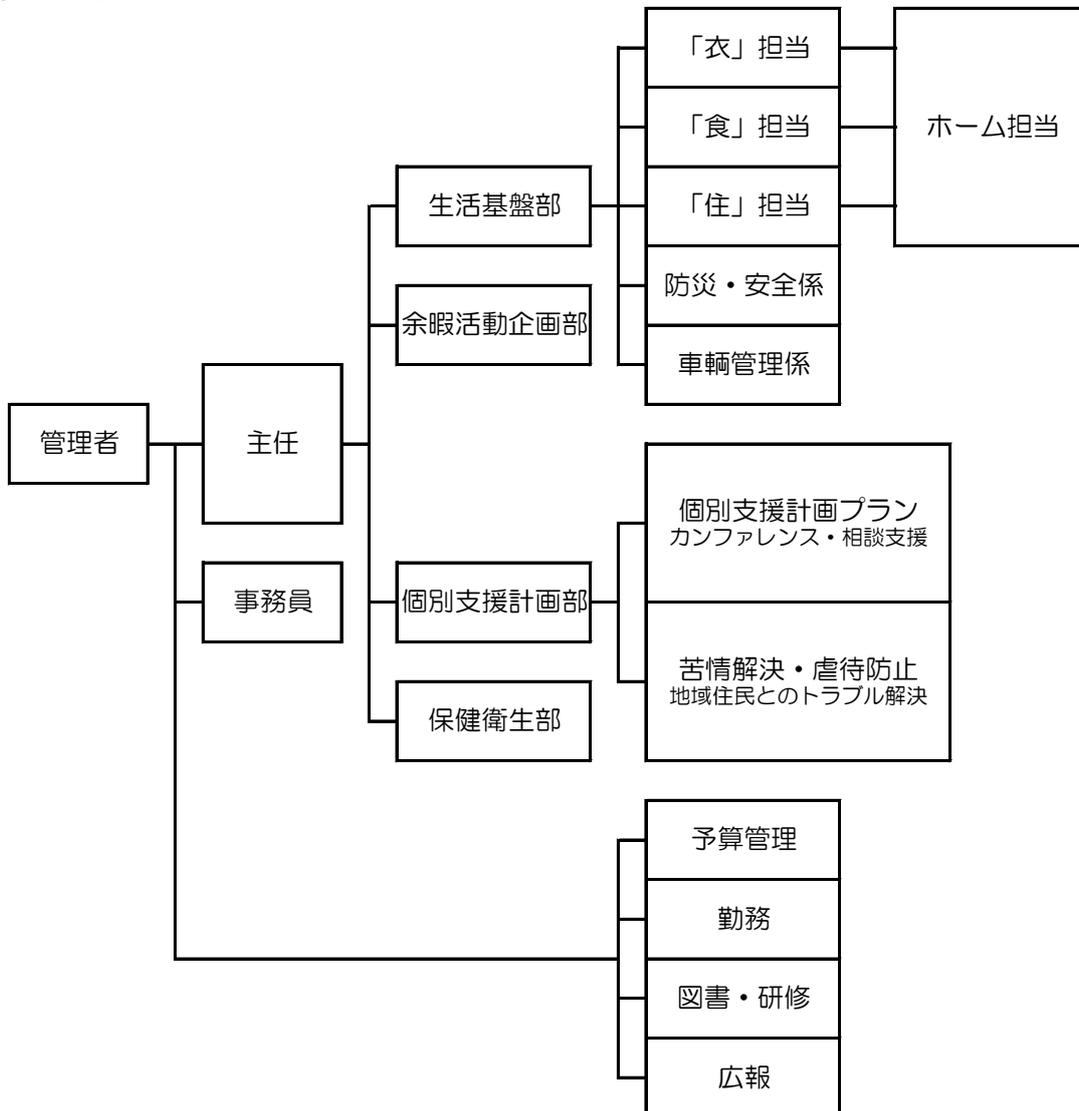
① 重点目標

- ・ 防災を通しての地域との連携
- ・ 重度対応型のグループホームの検討
- ・ 各ホームの住環境の整備（のどか改修等）

② 職員配置

	管理者	サビ管	事務員	生活支援員	世話人	世話人（夜勤）	計
配置基準	1	2		10.6	8.3		
職員数	1	2（兼務）	1	12	13	10	39（37）
常勤換算	1	2		11	8.85		

③ 職務機構図



(3) 会議、委員会、職員研修

① 会議

【ミーティング】

月曜日～金曜日の支援業務前に各ホーム勤務職員（生活支援員）でミーティングを行います。前日の入居者の様子や健康面、必要なサポートを確認してから、各ホームの支援業務につきます。ミーティング記録を書面にて各ホームに持ち帰り、全スタッフが確認できるようにします。

【支援会議】

月1回 第4火曜日又は第4木曜日（管理者・サビ管・生活支援員・事務員）
ホームでの様子や日中活動での様子、健康面、支援方法の確認を行います。
個別支援計画に基づき目標の評価、再検討を行い、入居者へのよりよい支援方法を探求していきます。

【全体会議】

4ヶ月に1回 第4木曜日（管理者・サビ管・世話人・生活支援員・事務員）
利用者の健康面や食事面、支援方法等ホームに係る全職員で確認・仕事をしていて困ったことの意見交換の場として活用していきます。

【担当者会議】

3ヶ月に1回 *4月・7月・10月・1月（担当者・サビ管）
支援方法や日頃の様子を確認を行い、全体で検討したいこと等はケース会議等の議題としてあげていきます。

【運営会議】

月1回 第4木曜日（管理者・サビ管・主任）
事業所の運営事項や入居者の生活全般に関しての方向性や職員の育成等に関して検討します。

【保健会議】

月1～2回（第2・4木曜日）（保健担当・サビ管）
日中事業所との連携をとれるように、日頃の入居者の様子の情報交換等を定期的に行っていきます。

【ケース会議】

3ヶ月ごとの担当者会議から、必要なケース等をピックアップし、適時行います。

【住民会議】

入居者会議…各ホームにて適宜行います。休日の過ごし方や外食の行先、メニューなど自分たちの生活の予定を自分たちで決めたりします。

② 委員会

【予算管理委員会】

予算の執行状況の把握や定期的報告等を行います。

【勤務委員】

毎月の勤務表の作成や時間外管理表の作成等を行います。

【図書・研修】

業務に必要な図書の購入や研修案内や企画等を行います。

【広報委員】

広報紙の原稿の発行やホームページの編集・更新等を行います。

③ 職員研修

【内部研修】

支援会議や全体会議などを活用し、ワンポイント研修のようなかたちで実施します。必要に応じて講師を呼んでの内部研修も行っていきます。

【外部研修】

「君津圏域GH等連絡協議会」主催の世話人・設置者研修（毎月開催）を中心に参加していきます。

千葉県社会福祉協議会研修センターの研修の中で必要と認められる研修に関しては積極的に参加し、支援会議内で発表し、内部研修に活かしていきます。

(4) 保健衛生、感染症対策

① 保健衛生計画

月	保 健	衛 生
4月	天羽診療所往診	花粉症対策
5月	利用者健康診断（血液検査、検尿） 職員健康診断（全職員）	
6月	利用者胸部X線検査 利用者検便・便潜血・ぎょう虫検査 天羽診療所往診	食中毒・熱中症予防
8月	天羽診療所往診	
10月	天羽診療所往診 インフルエンザ予防接種	↓
11月	利用者健康診断（血液検査、検尿） インフルエンザ予防接種 職員腰椎検査	インフルエンザ・ノロウィルス対策
12月	天羽診療所往診	
2月	利用者検便・蟻虫検査 天羽診療所往診	花粉症対策
3月		↓
備考	体重・血圧測定（月1回） 40歳以上の女性入居者は2年ごとに子宮がん検診偶数年度に実施（定期診察者は除く）	

【医療】

- ・保健担当を中心に、バックアップ施設の看護職や日中利用している事業所の看護職と連絡を密に取りながら、居住者の健康管理に努めていきます。
- ・服薬（定期薬）をされている居住者に関しては、基本的に各ホーム担当で管理・セットを行います。
- ・グループホームでの看護職の配置の検討をします。

【通院】

- ・基本的に天羽診療所にて診てもらいますが、休日や夜間の場合は鋸南国保病院へ通院します。状況によって東条メンタルホスピタル・亀田クリニックや、専門医への通院も検討します。定期通院が必要な方は、それぞれの病院に付き添います。
- ・歯科通院に関しては、できる限り地域の歯科医院を利用していきますが、麻酔等が必要な治療は、以前から利用している瀬畑歯科を利用します。

② 感染症予防対策

- ・外出から帰宅した際：ヴィルキル（速乾性手指消毒液）を使って手の消毒、お茶うがい。
- ・ホームの清掃：手すりやドアノブ等、皆が手にする場所はハイター薄め液を使って掃除。

(5) 防災・事故防止および緊急時の対応について

① 防災計画

	予 定	適 用
6月	防災訓練（夜間の火災）	消火・通報・避難訓練
7月	普通救命講習	救命救急講習会の受講 消防本署にて
9月	防災訓練（夕方地震）	避難訓練
12月	防災訓練（夕方火災）	消火・通報・避難訓練
3月	法人合同防災訓練	
備 考	防災訓練留意点 ・居住者及びスタッフの避難経路と避難場所の確認 ・緊急時のバックアップ体制の確認と訓練 ・緊急時の連絡体制（緊急連絡網等）の確認と訓練 ・防災備品や防災備蓄食料の点検	

② 事故防止

- ・不測の事態等への備えとして、事故の起きやすい入浴時、服薬時、外出時等のマニュアルをひやりはっとの報告等から適時見直しや整備を行う。
- ・各住居にひやりはっとノートを置き、毎月まとめをする。

③ 緊急時の対応

- ・急な発熱や体調不良は、日中：天羽診療所 夜間・休日：鋸南国保病院へ通院する。状況によって救急車の要請もありえる。

*夜間の発作や怪我に関しては、事前に消防署と入居者の情報（住所や発作の有無等）を共有し、救急の場合の動きを確認しておきます。（特にてんかん発作の際には、東条メンタル病院が救急の受け入れをしてくれることになっています。）

(6) 行事予定

【地域行事】

基本的に地域で行われている催し物に積極的に参加していきます。（ゴミゼロ運動や地域のお祭り等に参加し、地域住民の一人として地域で暮らしていきます。）

【年間行事】

入居者の誕生日は、本人の誕生日当日にささやかではありますが、お祝いをしたいと思います。その他の行事は、一般家庭で行っているかたちで行っていきます。

【旅行】

旅行ですが、委員会を設け、個々人の趣味嗜好に合った旅行を企画し、小グループで実施したいと考えます。

理事長	施設長	会計責任者	担当者

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減	備考
事 業 活 動 に よ る 出 入 収	障害福祉サービス等事業収入	148,960,000	150,760,000	1,800,000	
	自立支援給付費収入	123,260,000	126,200,000	2,940,000	
	訓練等給付費収入	123,260,000	126,200,000	2,940,000	入居者33名
	補足給付費収入	3,980,000	3,960,000	-20,000	
	特定障害者特別給付費収入	3,980,000	3,960,000	-20,000	
	特定費用収入	20,720,000	20,400,000	-320,000	
	特定費用収入	20,720,000	20,400,000	-320,000	
	その他の事業収入	1,000,000	200,000	-800,000	
	補助金事業収入(公費)	1,000,000	200,000	-800,000	
	受取利息配当金収入	4,378	2,000	-2,378	
	受取利息配当金収入	4,378	2,000	-2,378	
	その他の収入	1,640,100	1,602,000	-38,100	
	利用者等外給食費収入	1,640,000	1,600,000	-40,000	
	雑収入	100	2,000	1,900	
事業活動収入計(1)	150,604,478	152,364,000	1,759,522		
事 業 活 動 に よ る 支 出	人件費支出	93,876,250	107,850,000	13,973,750	
	職員給料支出	41,370,000	49,200,000	7,830,000	
	職員俸給	32,270,000	38,000,000	5,730,000	生活支援員12名 (2名増員)
	職員諸手当	9,100,000	11,200,000	2,100,000	夜勤者有給5日取得時BU分含む
	職員賞与支出	8,456,000	9,600,000	1,144,000	
	非常勤職員給与支出	33,815,250	38,110,000	4,294,750	
	非常勤職員俸給	28,020,000	31,400,000	3,380,000	
	非常勤職員諸手当	2,100,000	2,400,000	300,000	
	非常勤職員賞与	3,695,250	4,310,000	614,750	
	退職給付支出	623,000	900,000	277,000	職員14名分
	法定福利費支出	9,612,000	10,040,000	428,000	
	社会保険料	8,950,000	9,370,000	420,000	
	労働保険料	662,000	670,000	8,000	
	事業費支出	23,142,064	24,528,000	1,385,936	
	給食費支出	9,140,000	9,500,000	360,000	
	介護用品費支出	40,000	40,000		
	保健衛生費支出	290,000	300,000	10,000	
	保健衛生費	30,000	30,000		
	医薬品費	130,000	140,000	10,000	
	診療・療養等材料費	130,000	130,000		
	医療費支出		20,000	20,000	
	被服費支出	10,000	20,000	10,000	
	教養娯楽費支出	450,000	820,000	370,000	一泊旅行予定
	日用品費支出	140,000	140,000		
	水道光熱費支出	5,740,000	5,600,000	-140,000	
	燃料費支出	10,000	10,000		
	消耗器具備品費支出	1,970,000	1,940,000	-30,000	
	保険料支出	466,515	530,000	63,485	
	利用者保険料	316,105	350,000	33,895	
	その他の保険料	150,410	180,000	29,590	
	賃借料支出	1,830,000	1,920,000	90,000	
	車輛費支出	3,050,000	3,648,000	598,000	
	燃料費	1,560,000	1,700,000	140,000	
車検費用	390,000	320,000	-70,000		
修理・整備費	380,000	410,000	30,000		
自動車保険料	720,000	1,218,000	498,000		
雑支出	5,549	40,000	34,451		
事務費支出	7,150,764	9,846,000	2,695,236		
福利厚生費支出	982,764	1,462,000	479,236		
福利厚生費	150,000	150,000			
職員保険料	562,764	600,000	37,236		
職員健康診断料	270,000	712,000	442,000	世話人・夜勤者の健康診断料含む	
旅費交通費支出	130,000	130,000			
研修研究費支出	250,000	370,000	120,000		
研修研究費	200,000	240,000	40,000		
研修旅費	50,000	130,000	80,000		
事務消耗品費支出	450,000	700,000	250,000		
印刷製本費支出	100,000	240,000	140,000		

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減	備考
支	修繕費支出	800,000	1,800,000	1,000,000	
	通信運搬費支出	660,000	1,164,000	504,000	
	会議費支出	30,000	30,000		
	広報費支出		200,000	200,000	
	業務委託費支出		20,000	20,000	
	手数料支出	260,000	260,000		
	土地・建物賃借料支出	2,420,000	2,420,000		
	租税公課支出	170,000	190,000	20,000	
	保守料支出	623,000	625,000	2,000	
	渉外費支出	60,000	110,000	50,000	
	諸会費支出	80,000	85,000	5,000	
	雑支出	45,000	40,000	-5,000	
	その他の支出	1,860,000	2,030,000	170,000	
	利用者等外給食費支出	1,860,000	2,030,000	170,000	
事業活動支出計(2)	126,029,078	144,254,000	18,224,922		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		24,575,400	8,110,000	-16,465,400	
施設整備等による収支	収入				
	その他の施設整備等による収入	80,000	90,000	10,000	
	その他の収入	80,000	90,000	10,000	
	施設整備等収入計(4)	80,000	90,000	10,000	
	支				
	固定資産取得支出	1,220,400	900,000	-320,400	
	構築物取得支出	734,400		-734,400	
	器具及び備品取得支出		900,000	900,000	
	権利取得支出	486,000		-486,000	
	その他の施設整備等による支出	235,000		-235,000	
その他の施設整備等による支出	235,000		-235,000		
施設整備等支出計(5)	1,455,400	900,000	-555,400		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-1,375,400	-810,000	565,400	
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動による収入計(7)				
	支				
	積立資産支出	17,500,000	1,000,000	-16,500,000	
	施設整備等積立資産支出	17,500,000	1,000,000	-16,500,000	
	拠点区分間繰入金支出	5,700,000	6,300,000	600,000	
	拠点区分間繰入金支出	5,700,000	6,300,000	600,000	
その他の活動支出計(8)	23,200,000	7,300,000	-15,900,000		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		-23,200,000	-7,300,000	15,900,000	
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)					
前期末支払資金残高(12)					
当期末支払資金残高(11)+(12)					

(1) サービス基本方針

- ① 法人内の需要から地域の需要に応えられるような価値観の転換を目指しながら、地域貢献を模索していきます。
- ② 本人の意思の汲み取りや情報の提示のあり方を見直し、意思決定支援を模索し、深めていくように取り組んでいきます。

(2) 取り組み事項（重点目標と計画）

① 重点目標

- ・地域包括支援センターや民生委員さんと連携しながら、地域のお困りごと解決に向けてのお手伝いをしていきます。
- ・工賃の支給を目指すとともに、それが自由に使える機会の企画を立てていきます。
- ・『お互い様』『おかげ様』を合言葉にお互いに支え合い、助け合える集団を目指し、連携のとれた体制を確立します。

② 職員配置

生活介護 (日中一時)	管理者	サビ管	生活支援員	看護職員	事務員	医師
配置基準	1	1	11	0.1	0	必要数
職員数		1	17	1	1	1
常勤換算	0.2	0.6	17	1	0.4	

放課後等デイ	管理者	児発管	保育士 指導員等
配置基準	1	1	2
職員数	1	1	3
常勤換算	0.2	1	3

③ 職務機構図（横に展開）



④ 日課、プログラム、送迎他計画

時間	月	火	水	木	金	土	職員の業務
8:00							清掃・整理整頓
9:30	登 所						迎え支援
	ミーティング・活動準備						ミーティング 活動準備
10:30	JOB活動開始					行事等	活動支援
	清掃活動・草取り活動・洗濯活動・喫茶等						
12:00	昼食・休憩						
14:00	放課後デイ送迎						
15:00	活動終了/放課後デイ活動開始						
15:30	在宅利用者降所						送り支援
16:15	GH利用者降所						ミーティング（生活） ミニ研修
							記録
17:00							
17:30	放課後デイ利用者降所						
18:30							ミーティング（児童）

(3) 会議、委員会、職員研修

① 会議

【職員会議】

毎月第一金曜日開催。全職員が参加します。日中活動(各ジョブ活動)における課題やこれからの方向性などを中心に話し合います。

【運営会議】

職員会議の翌週水曜日に役職が参加します。主に事業所としての運営面や全体的なマネジメント、人材育成についての確認などを話し合います。

【保健会議】

毎週木曜日に開催します。太陽のしずくとケアホームCOCOの保健担当が参加します。主に通院等の確認や健康状態の共有を目的とします。

【ケース会議】

日々のミーティング時に利用者さん個人のことを皆で話し合う場を設定します。年度の中間と終わりにモニタリングを皆で行い話し合います。

② 委員会

【予算管理委員会】

各係・委員会からの予算を集計し、予算案作成や適切な予算執行のための作業をします。

【勤務委員会】

勤務表の作成、勤務届、有給処理等の作業をします。

【図書・研修委員会】

外部研修のとりまとめと手続き、内部研修の司会、図書の購入と整理・管理を中心に作業します。また、職員の自己研鑽のため月1冊の配布図書の配布と回収を行います。

【はたらきやすさ向上委員会】

はたらきやすい職場や風通しのよい職場を目指し、いろいろな角度から企画・提案していきます。

【広報委員会】

事業所ホームページやブログ、SNSを利用したの情報発信や、広報紙『きらめき』の原稿とりまとめなどを中心に作業します。

③ 職員研修

【内部研修】

毎月の第三金曜日に設定します。全職員が参加します。外部からの講師を招いたり、その時必要な事項を深めていきます。

【外部研修】

前年度に引き続き、視野を広げるために外部研修に全職員参加していきます。情報収集をしっかりとし、今日的な思潮の研修に積極的に参加し、現場にフィードバックしていきます。また、ティーチ研究会主催の勉強会が年間予定されているので、その勉強会に参加し職員の自主的な研修を進めます。

【新職研修】

試用期間中に、支援に必要な10項目の研修を受けて基本的な知識を身につけるようにしていきます。

(4) 保健衛生、感染症対策

① 保健衛生計画

	保 健	衛 生	
4月	天羽診療所往診 職員健康診断（全職員※8月頃まで個人）	花粉症対策	館内消毒
5月	利用者健康診断（血液検査、検尿） 利用者胸部X線検査		
6月	天羽診療所往診	食中毒・熱中症予防	
7月	利用者検便 歯科検診		
8月	天羽診療所往診		
9月			
10月	天羽診療所往診 インフルエンザ予防接種（12月まで2回実施）		
11月	利用者健康診断（血液検査、検尿） 職員腰椎検査	インフルエンザ・ノロウィルス対策 風邪対策	
12月	天羽診療所往診		
1月	利用者検便		
2月	天羽診療所往診	花粉症対策	
3月			
備考	体重・血圧測定（月1回）		

② 感染症対策

- ・利用者の方が来たときと、外出から戻ってきたときにお茶でうがい（うがいができない方はそのまま飲んでもらう）を徹底していきます。
また、児童を中心にうがい薬でのうがいも実施します。

- ・館内消毒は1年間通して毎朝掃除していきます。
(床、手すり、ドアノブ、イス、テーブル、トイレ等)
- ・ノロウイルス感染症対策は、吐物処理キットの使い方など周知徹底していきます。

(5) 防災・事故防止および緊急時の対応について

① 防災計画

月	予定	適用
5月	総合防災訓練（震災想定）	消火・通報・避難訓練
10月	総合防災訓練（火災想定）	消火・通報・避難訓練（消防署立会い訓練）
3月	法人合同防災訓練（震災想定）	消火・通報・避難訓練（場合によっては水害想定訓練）
備考	毎日の定期点検…火気の危険物の管理、その他の物件の整理整頓、清掃、屋内外の避難通路の確保等（防災係） 毎月の定期点検…建築施設、火気使用設備器具、電気設備 （毎月25日） 防火対象物に設置させている消防用設備等の機能を維持管理 年1回以上………有資格者による設備点検および報告（東電委託） その他………施設設備・備品については安全対策を十分に講じます	

② 事故防止

事業所のみでなく、法人事業所の事故報告があった場合、同じ事故を防げるよう職員に周知徹底を図ります。ひやりハット月例報告書の分析を継続実施し、職員に事故防止の意識づけを徹底していきます。

③ 緊急時の対応

備蓄品の整備確認及び補充を計画的に実施します。

(6) 行事予定

月	全体行事	季節行事	
4月		お花見 【SEA会わせデー・アミューズ・ほっと・アスレチックデー※水曜】	
5月		カレーデー	
6月			
7月		水まつり	
8月	BBQデー	水まつり	
9月	納涼祭		
10月	運動会	ハロウィン	
11月	10周年記念イベント		
12月	クリスマスパーティー	年越し蕎麦デー・年末の外出	
1月	新年会	初詣	
2月			
3月	ジョブ お疲れ様会		

法人名 社会福祉法人 薄光会

事業所名 太陽のしずく

事業・拠点 [0001:太陽のしずく]

理事長	施設長	会計責任者	担当者

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減	備考
収	障害福祉サービス等事業収入	151,167,746	150,720,000	-447,746	
	自立支援給付費収入	144,800,000	144,500,000	-300,000	
	介護給付費収入	144,800,000	144,500,000	-300,000	新規利用者1名
	利用者負担金収入	410,000	450,000	40,000	
	利用者負担金収入	410,000	450,000	40,000	
	特定費用収入	5,501,500	5,650,000	148,500	
	特定費用収入	5,501,500	5,650,000	148,500	行事等自己負担
	その他の事業収入	456,246	120,000	-336,246	
	補助金事業収入(公費)	210,246		-210,246	
	補助金事業収入(一般)	126,000		-126,000	
	受託事業収入(公費)	100,000	100,000		
	受託事業収入(一般)	20,000	20,000		
	経常経費寄附金収入	145,000	135,000	-10,000	
	経常経費寄附金収入	145,000	135,000	-10,000	
	受取利息配当金収入	6,100	6,100		
	受取利息配当金収入	6,100	6,100		
	その他の収入	1,610,000	1,610,000		
	利用者等外給食費収入	1,450,000	1,450,000		
	雑収入	160,000	160,000		
	事業活動収入計(1)	152,928,846	152,471,100	-457,746	
業	人件費支出	121,098,930	122,685,600	1,586,670	
	役員報酬支出	1,430,000	620,000	-810,000	
	職員給料支出	78,680,000	76,614,400	-2,065,600	
	職員俸給	66,020,000	65,354,400	-665,600	
	職員諸手当	12,660,000	11,260,000	-1,400,000	
	職員賞与支出	16,619,730	16,200,000	-419,730	
	非常勤職員給与支出	6,261,200	10,640,000	4,378,800	
	非常勤職員俸給	5,220,000	8,000,000	2,780,000	
	非常勤職員諸手当	210,000	1,000,000	790,000	
	非常勤職員賞与	831,200	1,640,000	808,800	
	退職給付支出	1,958,000	1,832,700	-125,300	
	法定福利費支出	16,150,000	16,778,500	628,500	
	社会保険料	15,200,000	15,878,500	678,500	
	労働保険料	950,000	900,000	-50,000	
	事業費支出	17,258,733	20,989,800	3,731,067	
	給食費支出	5,838,000	7,540,600	1,702,600	利用者、職員増 防災食料
	介護用品費支出	10,000	10,000		
	保健衛生費支出	245,000	275,000	30,000	
	保健衛生費	215,000	195,000	-20,000	
	医薬品費	20,000	50,000	30,000	
	診療・療養等材料費	10,000	30,000	20,000	
	医療費支出	10,000	15,000	5,000	
	被服費支出		15,000	15,000	
	教養娯楽費支出	2,240,000	2,971,000	731,000	
	日用品費支出	190,000	156,000	-34,000	
	水道光熱費支出	1,755,000	1,800,000	45,000	
	燃料費支出		10,000	10,000	
	消耗器具備品費支出	839,000	876,600	37,600	
	保険料支出	487,185	620,000	132,815	
利用者保険料	272,185	370,000	97,815		
その他の保険料	215,000	250,000	35,000		
賃借料支出	1,732,500	1,732,500			
教育指導費支出	800,000	1,291,000	491,000		
車輛費支出	3,110,000	3,648,000	538,000		
燃料費	1,560,000	1,700,000	140,000		
車検費用	400,000	320,000	-80,000		
修理・整備費	410,000	410,000			
自動車保険料	740,000	1,218,000	478,000	保険料増	
雑支出	2,048	29,100	27,052		
事務費支出	11,680,656	11,720,000	39,344		
福利厚生費支出	1,300,296	1,562,000	261,704		
福利厚生費	325,000	350,000	25,000		
職員保険料	503,796	573,000	69,204		
職員健康診断料	471,500	639,000	167,500		
旅費交通費支出	294,000	419,000	125,000		
研修研究費支出	870,000	769,000	-101,000		

法人名 社会福祉法人 薄光会

事業所名 太陽のしずく

事業・拠点 [0001:太陽のしずく]

理事長	施設長	会計責任者	担当者

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減	備考
支	研修研究費	435,000	415,000	-20,000	
	研修旅費	435,000	354,000	-81,000	
	事務消耗品費支出	863,400	744,400	-119,000	
	印刷製本費支出	364,000	510,000	146,000	
	修繕費支出	750,000	365,000	-385,000	
	通信運搬費支出	650,000	740,000	90,000	
	会議費支出	220,000	176,000	-44,000	
	広報費支出	250,000	415,000	165,000	
	業務委託費支出	1,300,000	2,914,000	1,614,000	本部HP委託費等
	手数料支出	415,000	445,000	30,000	
	土地・建物賃借料支出	2,984,000	1,364,000	-1,620,000	別館、にこちゃん喫茶等
	租税公課支出	425,000	480,000	55,000	
	保守料支出	240,000	240,000		
	渉外費支出	232,000	252,000	20,000	
	諸会費支出	249,000	250,000	1,000	
	雑支出	273,960	74,600	-199,360	
	その他の支出	1,460,000	1,500,000	40,000	
利用者等外給食費支出	1,460,000	1,500,000	40,000		
事業活動支出計(2)	151,498,319	156,895,400	5,397,081		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,430,527	-4,424,300	-5,854,827		
施設整備等による収支	収入				
	その他の施設整備等による収入	924,300	24,300	-900,000	
	その他の収入	924,300	24,300	-900,000	
	施設整備等収入計(4)	924,300	24,300	-900,000	
	支出				
	固定資産取得支出	33,989,402	20,700,000	-13,289,402	
	土地取得支出	15,000,000	15,000,000		両隣土地買取
	建物取得支出	18,360,000	5,000,000	-13,360,000	別館買取
	構築物取得支出	249,566		-249,566	
	器具及び備品取得支出	379,836	700,000	320,164	
その他の施設整備等による支出	115,425		-115,425		
その他の施設整備等による支出	115,425		-115,425		
施設整備等支出計(5)	34,104,827	20,700,000	-13,404,827		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-33,180,527	-20,675,700	12,504,827		
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	33,600,000	20,000,000	-13,600,000	
	施設整備等積立資産取崩収入	33,600,000	20,000,000	-13,600,000	土地・建物買取費用
	拠点区分間繰入金収入	28,500,000	36,500,000	8,000,000	
	拠点区分間繰入金収入	28,500,000	36,500,000	8,000,000	630万×5拠点+湊500万
	サービス区分間繰入金収入	23,700,000	24,670,000	970,000	
	サービス区分間繰入金収入	23,700,000	24,670,000	970,000	630万しずく⇒本部、1,837万本部⇒しずく
	その他の活動による収入計(7)	85,800,000	81,170,000	-4,630,000	
	支出				
	積立資産支出	19,250,000	12,000,000	-7,250,000	
	施設整備等積立資産支出	19,250,000	12,000,000	-7,250,000	佐貫P費用
	拠点区分間繰入金支出	11,100,000	19,400,000	8,300,000	
	拠点区分間繰入金支出	11,100,000	19,400,000	8,300,000	940万天羽、1000万佐貫へ
サービス区分間繰入金支出	23,700,000	24,670,000	970,000		
サービス区分間繰入金支出	23,700,000	24,670,000	970,000	630万しずく⇒本部、1,837万本部⇒しずく	
その他の活動支出計(8)	54,050,000	56,070,000	2,020,000		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	31,750,000	25,100,000	-6,650,000		
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)					
前期末支払資金残高(12)					
当期末支払資金残高(11)+(12)					

法人名 社会福祉法人 薄光会

事業所名 太陽のしずく

事業・拠点 [0001:太陽のしずく]

資金収支予算内訳表

平成31年 4月 1日

(単位:円)

勘定科目		本部	生活介護	放課後等デイサービス	合計	
事	収					
			133,350,000	17,370,000	150,720,000	
			128,000,000	16,500,000	144,500,000	
			128,000,000	16,500,000	144,500,000	
				450,000	450,000	
				450,000	450,000	
			5,230,000	420,000	5,650,000	
			5,230,000	420,000	5,650,000	
			120,000		120,000	
			100,000		100,000	
			20,000		20,000	
			85,000	50,000	135,000	
			85,000	50,000	135,000	
			1,000	5,000	6,100	
			1,000	5,000	6,100	
			10,000	1,600,000	1,610,000	
			1,450,000	1,450,000		
		10,000	150,000	160,000		
		96,000	135,005,000	17,370,100	152,471,100	
業	支					
		620,000	109,805,040	12,260,560	122,685,600	
		620,000			620,000	
			68,898,960	7,715,440	76,614,400	
			58,818,960	6,535,440	65,354,400	
			10,080,000	1,180,000	11,260,000	
			14,580,000	1,620,000	16,200,000	
			9,576,000	1,064,000	10,640,000	
			7,200,000	800,000	8,000,000	
			900,000	100,000	1,000,000	
			1,476,000	164,000	1,640,000	
				1,649,430	183,270	1,832,700
				15,100,650	1,677,850	16,778,500
				14,290,650	1,587,850	15,878,500
				810,000	90,000	900,000
			240,000	18,737,160	2,012,640	20,989,800
				6,969,600	571,000	7,540,600
				8,000	2,000	10,000
				220,000	55,000	275,000
				156,000	39,000	195,000
				40,000	10,000	50,000
				24,000	6,000	30,000
				10,000	5,000	15,000
				10,000	5,000	15,000
				2,685,000	286,000	2,971,000
				124,800	31,200	156,000
				1,500,000	300,000	1,800,000
				10,000		10,000
				661,280	215,320	876,600
				550,000	70,000	620,000
				300,000	70,000	370,000
				250,000		250,000
			1,650,000	82,500	1,732,500	
			1,086,000	205,000	1,291,000	
		240,000	3,236,600	171,400	3,648,000	
		120,000	1,500,000	80,000	1,700,000	
			304,000	16,000	320,000	
		30,000	361,000	19,000	410,000	

資金収支予算内訳表

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		本部	生活介護	放課後等デイサービス	合計
収 支	自動車保険料	90,000	1,071,600	56,400	1,218,000
	雑支出		15,880	13,220	29,100
	事務費支出	4,266,000	6,657,100	796,900	11,720,000
	福利厚生費支出	208,000	1,225,100	128,900	1,562,000
	福利厚生費	75,000	250,000	25,000	350,000
	職員保険料	133,000	400,000	40,000	573,000
	職員健康診断料		575,100	63,900	639,000
	旅費交通費支出	264,000	100,000	55,000	419,000
	研修研究費支出	80,000	620,100	68,900	769,000
	研修研究費	55,000	324,000	36,000	415,000
	研修旅費	25,000	296,100	32,900	354,000
	事務消耗品費支出	83,400	594,900	66,100	744,400
	印刷製本費支出	180,000	300,000	30,000	510,000
	修繕費支出		315,000	50,000	365,000
	通信運搬費支出	280,000	400,000	60,000	740,000
	会議費支出	110,000	30,000	36,000	176,000
	広報費支出	250,000	150,000	15,000	415,000
	業務委託費支出	2,444,000	423,000	47,000	2,914,000
	手数料支出	80,000	335,000	30,000	445,000
	土地・建物賃借料支出		1,284,000	80,000	1,364,000
	租税公課支出	40,000	400,000	40,000	480,000
	保守料支出		200,000	40,000	240,000
	渉外費支出	92,000	150,000	10,000	252,000
	諸会費支出	140,000	100,000	10,000	250,000
	雑支出	14,600	30,000	30,000	74,600
	その他の支出		1,500,000		1,500,000
	利用者等外給食費支出		1,500,000		1,500,000
	事業活動支出計(2)	5,126,000	136,699,300	15,070,100	156,895,400
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-5,030,000	-1,694,300	2,300,000	-4,424,300	
施設整備等による収支	収	その他の施設整備等による収入		24,300	24,300
		その他の収入		24,300	24,300
		施設整備等収入計(4)		24,300	24,300
	支	固定資産取得支出		20,400,000	20,400,000
		土地取得支出		15,000,000	15,000,000
		建物取得支出		5,000,000	5,000,000
		器具及び備品取得支出		400,000	400,000
	施設整備等支出計(5)		20,400,000	20,400,000	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-20,375,700	-20,375,700	
その他の活動による収支	収	積立資産取崩収入		20,000,000	20,000,000
		施設整備等積立資産取崩収入		20,000,000	20,000,000
	入	拠点区分間繰入金収入	36,500,000		36,500,000
		拠点区分間繰入金収入	36,500,000		36,500,000
		サービス区分間繰入金収入	6,300,000	18,370,000	24,670,000
		サービス区分間繰入金収入	6,300,000	18,370,000	24,670,000
		その他の活動による収入計(7)	42,800,000	38,370,000	81,170,000
	支	積立資産支出		10,000,000	10,000,000
		施設整備等積立資産支出		10,000,000	10,000,000
	出	拠点区分間繰入金支出	19,400,000		19,400,000
		拠点区分間繰入金支出	19,400,000		19,400,000
		サービス区分間繰入金支出	18,370,000	6,300,000	24,670,000
		サービス区分間繰入金支出	18,370,000	6,300,000	24,670,000
	その他の活動支出計(8)	37,770,000	16,300,000	56,070,000	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	5,030,000	22,070,000	-2,000,000	
	予備費支出(10)				

法人名 社会福祉法人 薄光会

事業所名 太陽のしずく

事業・拠点 [0001:太陽のしずく]

資金収支予算内訳表

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目	本部	生活介護	放課後等デイサービス	合計
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				
前期末支払資金残高(12)				
当期末支払資金残高(11)+(12)				

(1) サービス基本方針

- ① 利用者が地域に溶け込んで普通の暮らしをするために、さまざまな支援を適切に行います。
- ② 利用者本人の意思・希望を受け止め、本人の状態・ペースにあわせて必要な支援を行います。
- ③ 利用者の健康面等に留意し、また余暇や休日の活動を充実させ、楽しいホームにします。

(2) 取り組み事項（重点目標と計画）

① 重点目標

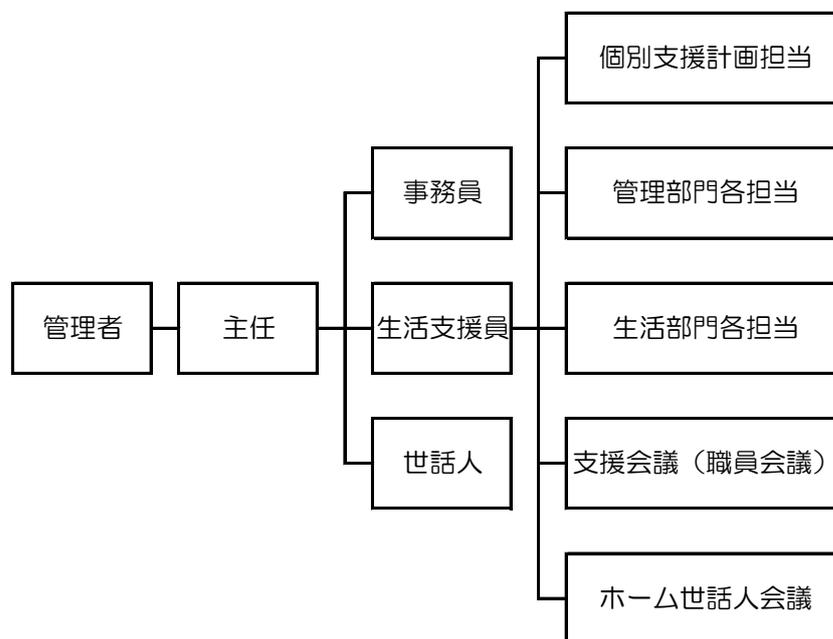
- ・利用者の体調管理を適切に行うとともに、インフルエンザ罹患防止に最善を尽くします。
- ・施設の維持管理に努め、利用者に快適な生活環境を提供します。

② 職員配置

	管理者	サビ管	生活支援員	世話人	世話人（夜勤）	夜勤
配置基準	1	1	2.4	2.3		
現員数	1	1	4	6	4	4
常勤換算		0.5	2.6	1.75	1.1	0.55

※ 生活支援員現員4のうち、1はサービス管理責任者と兼務、1は世話人との兼務
夜勤者は、世話人換算分1.1人、夜間支援分0.55人

③ 職務機構図



(3) 会議、職員研修

① 会議

- ・支援会議を毎週火曜日を実施します。ホームでの様子や日中活動の様子、健康面等を確認し、利用者の支援方法等を検討します。また連絡や報告を通し、情報を共有します。
- ・個別支援計画に基づいて目標の評価、再検討を行い、利用者へのよりよい支援方法を探究します。

② 研修

- ・安房圏域障害者グループホーム等連絡協議会等の研修に、できる限り参加します。
- ・世話人に対し、主に食事提供や掃除等の業務確認を行い、他の世話人の仕事ぶりを伝達して、また仕事をしていて困ったこと等を聞いて意見交換し、必要な助言をします。
- ・夜間支援者に対し、主に食事提供や生活支援等の業務確認を行い、仕事をしていて困ったこと等を聞いて意見交換し、必要な助言をします。

(4) 保健衛生、感染症対策

① 保健衛生計画

健康診断（採尿・採血）	2回／年	胸部X線	1回／年
検便	2回／年	ぎょう虫検査	1回／年
インフルエンザ予防接種	1回／年	30歳以上女性利用者	乳癌検診
35歳以上	腹部エコー・心電図（検査して異常がなければ2～3年おき）		

② 感染症対策

- ・手洗い、うがいをし、未然に防ぐようにします。もし感染者が出てしまった場合は、基本的に外出を控えてホーム内で過ごすこととします。

(5) 防災・事故防止および緊急時の対応について

① 防災計画

年3回（火災1回、地震2回）実施します。うち1回は、法人合同で行います。事業所内職員のバックアップ体制の確立を中心に、以下の点に留意して行います。

- ・居住者およびスタッフの避難経路と避難場所の確認
- ・緊急時のバックアップ体制の確認と訓練
- ・緊急時の連絡体制（緊急連絡網等）の確認と訓練

② 事故防止

- ・事故の起きやすい入浴時、服薬時、外出時等のマニュアルを適時見直します。
- ・日頃からひやりはっと報告を活用していきます。そして毎月、報告のまとめを行い、スタッフの危機管理意識を高めていきます。
- ・防災設備等の法定点検、自主点検や整備を適切に行います。

③ 緊急時の対応

- ・夜間の発作や救急時の対応を周知徹底し、適切にできるようにします。。

(6) 行事予定

- ・ゴミゼロ運動や地域のお祭り等、地域で行われている催し物に積極的に参加します。また安房地区の他グループホームとの交流行事等にもできる限り参加します。
- ・利用者の誕生日は、当日にささやかにお祝いします。
- ・その他の行事は、一般家庭でしているように行います。

理事長	管理者	会計責任者	担当者

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減	備考		
事	収	障害福祉サービス等事業収入	38,400,000	39,930,000	1,530,000		
		自立支援給付費収入	29,930,000	31,600,000	1,670,000		
		訓練等給付費収入	29,930,000	31,600,000	1,670,000	重度障害者支援加算6か月分増	
		補足給付費収入	1,070,000	1,080,000	10,000		
		特定障害者特別給付費収入	1,070,000	1,080,000	10,000		
		特定費用収入	6,400,000	6,450,000	50,000		
		特定費用収入	6,400,000	6,450,000	50,000		
		その他の事業収入	1,000,000	800,000	-200,000		
		補助金事業収入(公費)	1,000,000	800,000	-200,000	GH運営費補助金	
		経常経費寄附金収入	50,000		-50,000		
		経常経費寄附金収入	50,000		-50,000		
		受取利息配当金収入	767	770	3		
		受取利息配当金収入	767	770	3		
		その他の収入	430,000	430,000			
		利用者等外給食費収入	430,000	430,000			
		事業活動収入計(1)	38,880,767	40,360,770	1,480,003		
業	活	支	人件費支出	27,223,100	29,483,500	2,260,400	
			職員給料支出	13,376,000	14,000,000	624,000	賃金アップ分
			職員俸給	8,976,000	9,250,000	274,000	
			職員諸手当	4,400,000	4,750,000	350,000	
			職員賞与支出	2,393,600	2,500,000	106,400	賃金アップ分
			非常勤職員給与支出	8,710,000	10,200,000	1,490,000	
			非常勤職員俸給	8,400,000	9,800,000	1,400,000	賃金アップ、事務職員
			非常勤職員諸手当	310,000	400,000	90,000	
			退職給付支出	133,500	133,500		
			法定福利費支出	2,610,000	2,650,000	40,000	
			社会保険料	2,440,000	2,480,000	40,000	
			労働保険料	170,000	170,000		
			事業費支出	4,216,547	4,376,332	159,785	
			給食費支出	2,020,000	2,070,000	50,000	
			保健衛生費支出	30,000	30,000		
			保健衛生費	10,000	10,000		
		医薬品費	10,000	10,000			
		診療・療養等材料費	10,000	10,000			
		教養娯楽費支出	16,000	15,000	-1,000		
		日用品費支出	60,000	60,000			
		水道光熱費支出	1,100,000	1,100,000			
		消耗器具備品費支出	280,000	280,000			
		保険料支出	50,000	50,000			
		利用者保険料	50,000	50,000			
		車輦費支出	660,000	770,000	110,000		
		燃料費	180,000	180,000			
		車検費用	70,000	70,000			
		修理・整備費	173,920	180,000	6,080		
		自動車保険料	236,080	340,000	103,920		
		雑支出	547	1,332	785		
		事務費支出	5,332,000	5,712,000	380,000		
		福利厚生費支出	452,000	510,000	58,000		
	福利厚生費	40,000	80,000	40,000			
	職員保険料	269,000	280,000	11,000			
	職員健康診断料	143,000	150,000	7,000			
	旅費交通費支出	8,000	20,000	12,000			
	研修研究費支出	60,000	60,000				
	研修研究費	40,000	40,000				
	研修旅費	20,000	20,000				
	事務消耗品費支出	30,000	100,000	70,000			

理事長	管理者	会計責任者	担当者

資金収支次期当初予算

平成31年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減	備考
	修繕費支出	20,000	200,000	180,000	
	通信運搬費支出	180,000	180,000		
	広報費支出		50,000	50,000	
	業務委託費支出	10,000	10,000		
	手数料支出	230,000	230,000		
	土地・建物賃借料支出	3,972,000	3,972,000		
	租税公課支出	70,000	70,000		
	保守料支出	250,000	260,000	10,000	
	渉外費支出	30,000	30,000		
	諸会費支出	20,000	20,000		
	その他の支出	480,000	480,000		
	利用者等外給食費支出	480,000	480,000		
	事業活動支出計(2)	37,251,647	40,051,832	2,800,185	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,629,120	308,938	-1,320,182		
施設整備等による収支	収入				
	その他の施設整備等による収入	241,062	241,062		
	その他の収入	241,062	241,062		保証金戻り他
	施設整備等収入計(4)	241,062	241,062		
	支出				
	固定資産取得支出	1,712,470	550,000	-1,162,470	
	車輛運搬具取得支出	1,257,040		-1,257,040	
	器具及び備品取得支出	442,800	550,000	107,200	
	差入保証金取得支出	12,630		-12,630	
	その他の施設整備等による支出	57,712		-57,712	
その他の施設整備等による支出	57,712		-57,712		
施設整備等支出計(5)	1,770,182	550,000	-1,220,182		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,529,120	-308,938	1,220,182		
その他の活動による収支	収入				
	拠点区分間繰入金収入	1,700,000		-1,700,000	
	拠点区分間繰入金収入	1,700,000		-1,700,000	
	その他の活動による収入計(7)	1,700,000		-1,700,000	
	支出				
	積立資産支出	1,800,000		-1,800,000	
	施設整備等積立資産支出	1,800,000		-1,800,000	
	その他の活動支出計(8)	1,800,000		-1,800,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-100,000		100,000		
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)					
前期末支払資金残高(12)					
当期末支払資金残高(11)+(12)					

(1) サービス基本方針

- ① 指定相談支援事業（一般・特定・障害児）におけるサービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成については、計画的に対応します。特にモニタリング（継続支援）については、収入の確保の側面と支援の継続性・質等、その両面の実現を目指します。
- ② 富津市委託の相談支援事業・障害者総合支援協議会については、市役所内の相談室を軸に引き続き機動力・展開力を活かします。また、この機能を利用し、支援者支援・事業所支援レベルを中心に市や市民の福祉に貢献します。
- ③ 県委託の障害児等療育支援事業「施設支援指導事業」を中心に、各事業所・機関への支援体制強化を継続し、支援者支援のシステムの発展に寄与します。
- ④ 政策企画会議の機能を中心に法人内に関わりを持ち、人材育成等に貢献します。また、サービス等利用計画作成担当を根拠に、法人内でも積極的にカンファレンスの機会を設け、意思決定について模索する土台作りを行います。

(2) 取り組み事項（重点目標と計画）

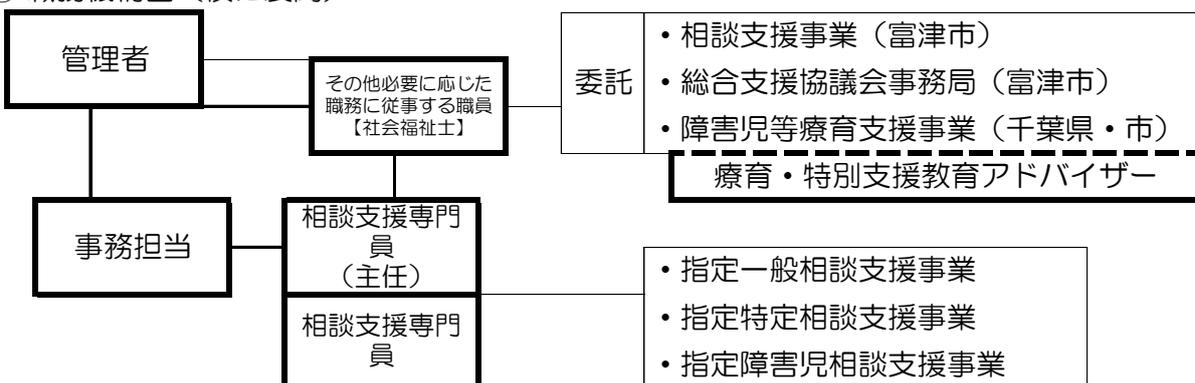
① 重点目標

- ・ 障害者総合支援協議会の実践を元に、基幹相談支援センター事業と地域生活支援拠点事業の展開について、行政と共にその役割やあり方について検討を重ねます。
- ・ 相談支援専門員の質の向上を推進するとともに、役割分担によって担当することになった業務の責任を明確にし、PDCAで振り返れるようにします。
- ・ 計画的なサービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成・更新。
- ・ 法人内事業所のネットワークの強化、法人本部・法人各事業所機能強化への貢献。

② 職員配置

	管理者	相談支援専門員	その他必要に応じた職務に従事する職員【社会福祉士】	療育・特別支援教育アドバイザー
配置基準	1	1以上	-	-
職員数	1	2	1	1
常勤換算	1	1.8	-	-

③ 職務機構図（横に展開）



(3) 会議、委員会、職員研修

① 会議

月1回の職員会議（兼ケース会議）を定例化しています。それぞれが独立した業務を行っているため、意識しないと相互の業務が見えてきません。SV[スーパービジョン]体制（振り返り機能）の充実を意識していきます。

また、同じく月1回開催される市内他法人相談支援事業所と運営する連絡会の場を利用し、地域の実情を知り、サービス開発や地域に働きかける力等を養います。

② 委員会

事務・担当分掌

- | | |
|----|---|
| 大森 | ・ 相談支援事業・障害者総合支援協議会（富津市）請求事務
・ 障害児等療育支援事業（千葉県・千葉市）請求事務
・ 事業計画・報告
・ 予算管理
・ 人事管理
・ 苦情解決責任者 |
| 白銀 | ・ サービス等利用計画・障害児支援利用計画作成工程管理
・ 勤怠管理
・ 車両管理
・ 備品管理
・ 苦情受付担当者 |
| 滝瀬 | ・ 相談支援事業（富津市）
・ 障害児等療育支援事業（千葉県・千葉市）
・ 研修管理 |
| 立木 | ・ サービス等利用計画・障害児支援利用計画請求事務 |

③ 職員研修

研修は、ケアマネジメントの手法に限らず、人間理解、相談援助技法、権利擁護、地域づくり・街づくり等の研修に積極的に参加し、セルフスーパービジョン（自己理解・気づきを得る）が出来るように努めます。また、人的・事業所的な連携網の構築を推進する研修等にも積極的に参加します。

(4) 保健衛生、感染症対策

① 保健衛生計画

主に併設する豊岡光生園の看護職の指導の下、職員の健康管理に留意します。

② 感染症対策

常に清潔、整理・整頓を心掛け、来所した方に好印象を持っていただけるような環境を維持します。また、業務性質上、様々なお宅・機関・事業所等に入出入りする機会が多いので、感染症発症のきっかけや拡大の役割を負わないように、細心の注意を払います。

(5) 防災・事故防止および緊急時の対応について

緊急時には管理者への報告と管理者からの確実な指示の受取りが重要で、さらに、その現場での臨機応変な対応が常に求められます。業務上必須の機器である携帯電話の電源に注意を払ったり、互いの予定を確認しあったり、個別で業務に当たりながらも、互いの動きを察することのできるような体制を整えます。

(6) 行事予定

相談支援事業（富津市委託）は（月）～（金）の5日間を市役所に詰める予定です。

法人の内外を問わず、色々な機関の行事等には参加し、連携の土台作りの機会とします。